

令和2年度 江田島市教育要覧

江田島市教育委員会

目 次

第1編 江田島市の教育行政	1	7 自然体験施設	42
1 概要	2	8 教職員住宅	43
2 教育委員等	2	9 国・県及び市の指定校	43
3 事務分掌	3	10 学校指定の変更の基準	44
4 一般会計予算（歳出・目的別）	4	11 奨学金制度	44
5 教育行政方針の概要	5	12 各種委員会等	45
6 主要教育行政施策の概要	13	● 教育支援委員会	45
● ふるさと実感事業	14	● 学校給食共同調理場運営委員会	45
● キャリア教育推進事業	14	● 奨学金貸付審議会	45
● 特別支援教育推進事業	15	● 学校統合検討委員会	45
● 国際教育事業	15	● 教育委員会外部評価委員会	46
● 学校経営支援事業	16	● 大柿自然環境体験学習交流館運営委員会	46
● 研究指定校事業	16	● 教育委員会いじめ問題調査委員会	46
● 教育研究グループ支援事業	17	13 関係団体（令和2年度役員）	47
● 外国語指導事業	17	● 小学校長会	47
● 大柿高等学校サポート事業	18	● 中学校長会	47
● ICT教育事業	18	● 小中学校教頭会	47
● ICT活用事業	19	● 小学校教育研究会	47
● 学校メール配信サービス運用事業	19	● 中学校教育研究会	47
● 通学支援事業	20	● 安芸郡・江田島市中学校体育連盟	47
● 学校教育施設整備事業	20	● 公立学校校長会連合会	47
● 里海学習推進事業	21	● 学校保健会	47
● 理科教育推進事業	21		
● 自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業	22	第3編 生涯学習	49
● 生涯学習推進事業	22	● 令和2年度 江田島市教育委員会	
● 家庭教育推進事業	23	経営方針（生涯学習）	50
● 人権学習講演会開催事業	23	1 生涯学習施設マップ	51
● 人権に関する作品募集事業	24	2-1 生涯学習施設一覧	52
● 文化・芸術鑑賞事業	24	2-2 生涯学習関連施設一覧	52
● 美術展開催事業	25	3 公民館	53
● 放課後児童健全育成事業	25	4 図書館	54
● 公民館管理運営事業	26	5 社会体育施設	56
● 図書館管理運営事業	26	6 文化施設	60
● 伝統文化継承事業	27	7 指定文化財	61
● ふるさと再発見事業	27	● 文化財マップ	63
● 市民スポーツ推進事業	28	8 各種委員会等	64
● マラソン大会開催事業	28	● 社会教育委員	64
● 市民プール開放事業	29	● 公民館運営審議会	64
		● 文化財保護委員会	64
		● 図書館協議会	64
		● 学びの館運営委員会	64
		● スポーツ推進委員協議会	64
第2編 学校教育	31	9 関係団体	65
● 令和2年度 江田島市教育委員会		● 江田島市PTA連合会	65
経営方針（学校教育）	32	● 江田島市子ども会連合会	65
1 学校教育施設マップ	33	● 江田島市体育協会	65
2 学校教育施設一覧	34	● 江田島市文化協会	65
3 小・中学校	35		
4 共同事務室	38		
5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数	39		
6 学校給食共同調理場	41		

江田島市市民憲章

私たち江田島市民は、美しい自然や優れた教育文化・伝統を受け継ぎ、すべての人に優しい住みよいまちを築くための道しるべとして、この市民憲章を定めます。

- 一 青い海と、緑豊かな自然を大切にするまちをつくりましょう。
- 一 みんなが笑顔で、健康に暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 人権を尊重し、みんながいきいきと生活できるまちをつくりましょう。
- 一 みんなが安全で、安心して暮らせるまちをつくりましょう。
- 一 郷土を愛し、文化の香り高い心豊かなまちをつくりましょう。

第 1 編 江田島市の教育行政

1 概要

江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9（能美市民センター3階）

T E L . 0823 (43) 1900 代表（学校教育課総務係）

0823 (43) 1901（学校教育課指導係） 0823 (43) 1902（生涯学習課）

F A X . 0823 (45) 3501（学校教育課） 0823 (45) 3502（生涯学習課）

U R L : <http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

E-mail : gakkou@city.etajima.hiroshima.jp（学校教育課）

gakusyuu@city.etajima.hiroshima.jp（生涯学習課）



能美市民センター（本館3階）

2 教育委員等



小野藤教育長



三島教育委員



樋上教育委員



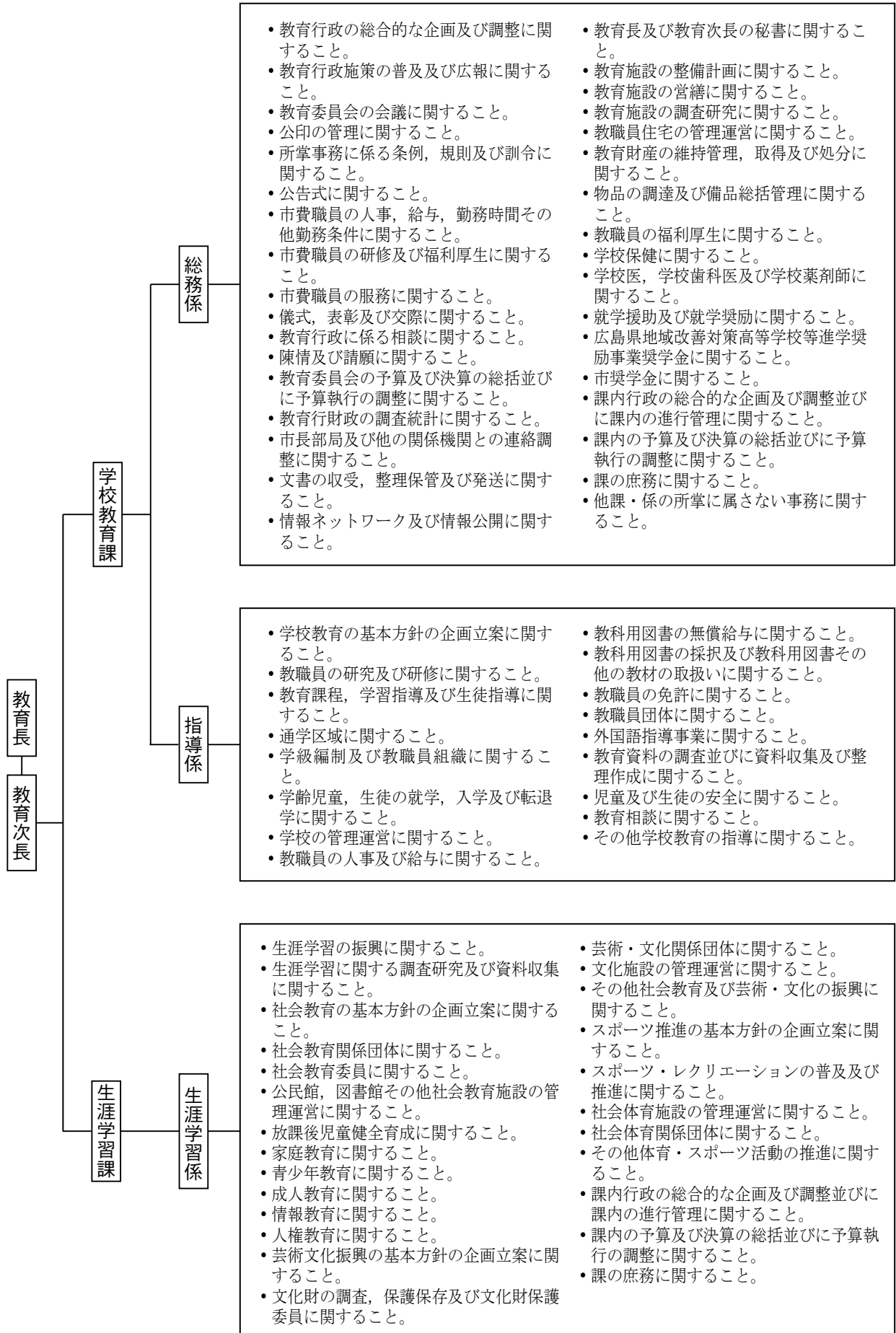
柳川教育委員



泊野教育委員

役職名	氏名	任期
教育長	小野藤 訓	自 令和2年4月1日 至 令和5年3月31日
教育委員（教育長職務代理者）	三島 雅司	自 平成30年4月1日 至 令和4年3月31日
教育委員	樋上 美由紀	自 令和2年4月1日 至 令和6年3月31日
教育委員	柳川 政憲	自 平成29年4月1日 至 令和3年3月31日
教育委員	泊野 仁美	自 平成31年4月1日 至 令和5年3月31日

3 事務分掌



4 一般会計予算（歳出・目的別）

（単位：千円）

	令和2年度		平成元年度		前年度比
	予算額	構成比	予算額	構成比	金額
議会費	186,465	1.2%	188,776	1.2%	-2,311
総務費	2,379,838	15.0%	2,852,272	15.7%	-472,434
民生費	4,203,762	26.6%	4,638,598	30.9%	-434,836
衛生費	885,091	5.6%	834,036	5.2%	51,055
労働費	12,771	0.1%	13,020	0.1%	-249
農林水産業費	524,462	3.3%	527,000	4.1%	-2,538
商工費	928,325	5.9%	295,275	1.8%	633,050
土木費	1,257,252	7.9%	1,204,394	7.5%	52,858
消防費	662,620	4.2%	1,863,501	7.6%	-1,200,881
教育費	1,299,522	8.2%	1,338,762	6.5%	-39,240
教育総務費	273,139		252,217		20,922
教育委員会費	1,961		1,952		9
事務局費	124,705		119,814		4,891
教育振興費	146,473		130,451		16,022
小学校費	170,976		462,689		-291,713
学校管理費	146,586		448,084		-301,498
教育振興費	24,390		14,605		9,785
学校建設費	0		0		0
中学校費	322,906		81,738		241,168
学校管理費	311,149		69,539		241,610
教育振興費	11,757		12,119		-442
学校建設費	0		0		0
社会教育費	227,882		233,297		-5,415
社会教育総務費	116,867		134,768		-17,901
文化振興費	7,650		6,517		1,133
公民館費	20,038		20,031		7
図書館費	50,142		47,150		2,992
人権教育費	1,866		1,614		252
文化財保護費	7,117		3,145		3,972
学びの館費	10,218		5,010		5,208
環境館費	13,984		15,062		-1,078
保健体育費	304,619		308,821		-4,202
保健体育総務費	11,073		11,276		-203
体育施設費	59,649		76,008		-16,359
学校給食費	233,897		221,537		12,360
災害復旧費	463,341	2.9%	553,958	0.1%	-90,617
公債費	2,110,191	13.3%	2,071,158	13.6%	39,033
諸支出金	881,360	5.6%	879,250	5.5%	2,110
予備費	25,000	0.2%	25,000	0.2%	0
合計	15,820,000	100.0%	17,285,000	100.0%	-1,465,000

5 教育行政方針の概要

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となります。

学校教育は、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努めます。

生涯学習は、公民館活動などの社会教育を始め、文化・芸術、家庭教育における学習機会の確保と、教育環境の整備・充実に努めます。

スポーツの振興は、地域で行うスポーツ大会を始め、体を動かす機会とスポーツに親しみを感じる機会の確保や充実に努めます。

里海教育は、自然体験活動や探究活動など、自然に親しみ、自然に学ぶ場や機会の確保や充実に努めます。

これらの理念を合わせることで、相乗効果を生み、「人が育ち、輝くまち」を目指します。

学校教育

<施策の目標(目指す姿)>

生きる力が育まれ、信頼される学校づくりが進んでいます

1 小中学校教育の充実

子どもたちが未来社会を切りひらくための資質・能力を育成し、自ら学ぶ意欲や知識及び技能の習得と、思考力、判断力、表現力等を重視し、「生きる力」を育む教育を充実させるとともに、体育・健康に関する指導の充実により、豊かな心や健やかな体の育成を目指します。

【主な取組】

●授業改善等による学力の定着・向上	学力調査の結果の分析等を通して、授業改善等を行い、学力の定着・向上を図ります。
●発達段階に応じた道徳教育及び人権教育の推進	各教科等での指導や体験活動を充実させるとともに、家庭や地域と連携し、発達段階に応じた道徳教育及び人権教育を推進します。
●集団宿泊活動や自然体験活動等の体験活動の推進	小学校における集団宿泊活動の充実や、「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実を図ります。
●自己指導能力を育成する生徒指導の充実	いじめの防止等の取組など、生徒指導体制の確立を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期対応に努めます。
●体力づくりの場の充実等による体力・運動能力の向上	体力・運動能力調査の結果分析を活用した授業・スポーツ活動の実施及び部活動の活性化を図ります。
●学校・家庭・地域が一体となった食育の推進	食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身につけるとともに、家庭や地域と連携した食育の取組を推進します。
●言語活動の充実等によることばの教育の推進	言語活動の充実により、児童生徒の言語に関する能力を向上させ、思考力、判断力、表現力等の育成を図ります。
●発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進	中学校の職場体験学習をはじめ、発達段階に応じたキャリア教育を推進します。
●教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実	児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や必要な支援を行います。
●本市内の校種間(小・中・高・特別支援学校)連携の推進	校種間の連携により、教育課題の検討、児童生徒の交流及び教職員研修の充実等を図ります。
●グローバル化・情報化に対応する教育の推進	外国語指導助手の活用等を通じて、小学校の外国語活動及び中学校の英語教育の充実を図ります。また、ICTを活用した授業の充実を図るとともに、情報モラルの育成を図ります。

2 学校と地域・家庭の信頼関係

組織的な学校体制のもとで、教職員を育成するとともに、学校評価の充実等を図ることにより、開かれた学校づくりを進め、学校・家庭・地域の連携により信頼される学校を目指します。

学校給食では、安全・安心な学校給食を提供し、食を通じた地域への愛着を高めます。

【主な取組】

●教職員の資質・指導力の向上	教職員研修の充実や自主教育研究グループへの支援により、教職員の資質・指導力の向上を図ります。
●開かれた学校づくりの推進	学校評価等を充実させ、グローバル化・情報化に対応する教育を推進し、教育の質の向上を図ります。
●地場産品を使った学校給食の提供	本市の「食」について知り、故郷への愛着や誇りが持てる子どもを育てます。

3 学校施設の整備

安全・安心な教育環境を整備するため、老朽化した校舎等の修繕及び改修を行うとともに、学校統合による遠距離通学の児童生徒を支援します。

また、教育の情報化に対応するため、ICT機器の整備を計画的に行います。

【主な取組】

●学校施設の修繕及び改修	老朽化した校舎等について大規模改修等を計画的に進めます。
●学校施設・設備の管理・整備	学校施設・設備を適切に維持管理するとともに、計画的な整備を図ります。
●ICT機器の整備	教育の情報化に対応するため、ICT機器を計画的に整備します。
●遠距離通学への対応	学校統合により遠距離通学となった児童生徒のため通学手段の確保、路線バス定期補助を行います。

生涯学習

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています

1 生涯学習活動の支援

市民ニーズにあった講座を実施するなど、生涯学習講座の充実を図ります。

また、市美術展やコンサートなど文化芸術に接する機会の充実を図るとともに、児童や青少年の居場所づくり、体験学習などの機会の確保・充実に取り組みます。

さらに、家庭教育や人権教育啓発に係る事業を効果的に展開するとともに、図書館利用においては、市民の要望や意見等を取り入れながら利便性を高め、利用者の増加と読書活動の充実に努めます。

【主な取組】

●市民ニーズに応じた生涯学習の支援や交流機会の提供	生きがい、心豊かさ及び健康増進を図るための学習機会を設け、市民ニーズに応じた多様な講座を開催します。
●講演等による人権教育の推進	講演会などを開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。
●公立図書館の連携や年齢・世代別及び障害のある方など利用者に応じた図書館サービスの充実	公立図書館などとの連携による図書館機能の充実や、市民読書グループの育成などによる、利用しやすい図書館を目指します。
●文化芸術を鑑賞する機会の確保	創作活動の振興と、優れた作品を鑑賞する場を設け、豊かな感性と確かな教養を培う機会を提供し、文化芸術の向上に寄与します。
●家庭教育支援事業の推進及び放課後の遊びや生活の場の確保	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

2 社会教育施設の整備

生涯学習の活動拠点となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、社会教育施設の再編・整備について検討します。

【主な取組】

●社会教育施設の効率的な管理運営	様々な学習ニーズに対応する生涯学習拠点の管理運営を行います。
------------------	--------------------------------

3 伝統文化・文化財の保存

市民の文化財についての興味や関心を高めるとともに、本市外の人々の関与も考慮しつつ、伝統文化や文化財の保存などに関わる団体を支援していきます。

今後も、文化財の保存・管理を適切に行い、地域の宝である文化財を次世代に継承していきます。

【主な取組】

●文化財や伝統文化・芸能の保存・継承	江田島市文化協会・江田島伝統芸能保存会の活動を支援します。
●歴史講座や関係企画展等の開催	古文書解読研修会の開催などにより、市民の文化財に対する関心を高め、保護・保存の意識啓発を行います。
●歴史・郷土施設の活性化	ものづくり教室・企画展などの充実や所蔵資料の整理等を行い、活性化を図ります。

スポーツの推進

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが、興味や体力等に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しんでいます

1 スポーツ・レクリエーションの普及・推進

各種スポーツ大会において、スポーツ推進委員や運動普及推進員などと連携し、体力づくりや健康づくりの普及・推進を図ります。

統合型地域スポーツクラブについては、市民ニーズに対応した運営を行うために、事務局体制の強化や指導者のスキルアップ、運営プログラムの充実などを図っていくとともに、市体育協会、スポーツ少年団など地域団体と連携し充実に努めます。

【主な取組】

●地域スポーツの推進	気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツに関する意識啓発や、取り組むきっかけづくり、目的に応じたスポーツの普及推進を図ります。
●ジュニアスポーツの推進	市スポーツ少年団を支援し、ジュニアスポーツの推進に努めます。
●競技スポーツの推進	市体育協会を支援し、競技スポーツの推進に努めます。
●マラソン大会などのスポーツイベントの開催	日本陸上競技連盟公認種目に位置づけた大会を開催し、競技力の向上に寄与するとともに、併せて特産品まつりを開催し、都市住民との交流を通じた地域の活性化を図ります。

2 社会体育施設の整備

スポーツ活動の場となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション施設などの再編・整備について検討します。

【主な取組】

●スポーツ施設の効率的な管理運営	スポーツ施設や備品の計画的な改修・修繕を進め、利用促進を図ります。
------------------	-----------------------------------

里海教育

＜施策の目標（目指す姿）＞

自然に親しみ、知的好奇心や探究心が育まれ、生命を尊び、自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心が育っています。

1 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）において、「里海」を教育資源とした本市ならではの「特色ある教育」を推進し、学校教育・社会教育の両面から、幅広い年齢層を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実に努めます。自然体験活動や調査・研究活動（科学研究）などを通じて、ふるさとの自然に対する知的好奇心や探究心、実感をともなった豊かな自然観を育成し、問題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てます。また、生命を尊び、ふるさとの自然を大切に、郷土を愛する豊かな心を育む教育活動を推進します。

【主な取組】

●地域の自然資源の調査研究による自然資源の発見・継承	江田島市周辺の海産生物相や観察に適したフィールドの把握を行い、教育活動に活用します。
●「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実	海辺の生き物を観察する自然観察会や研修会などを行います。
●幅広い年齢層を対象とした自然体験・科学体験の場や機会の提供	関係機関と連携したイベントを実施し、幅広いニーズへの対応を図ります。
●主体的・継続的な探究活動「課題発見・解決学習」の推進	学校における「科学研究」の取組を推進します。
●学校における自然体験活動の推進	小学5年生を対象とした江田島里海学習（マリン・アドベンチャー）などを実施します。
●学校と連携した理科教育の推進	小中学校の理科教育を推進し、教職員の指導力向上と児童生徒の学力向上を図ります。

2 「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実

「海辺の自然について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高め、人が集い、交流しながら学び、楽しむことができる「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実に努めます。利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を図ります。

【主な取組】

●館リニューアル整備の検討	さとうみ科学館の今後の役割と、施設内容や整備の在り方について検討を行います。
●理科センター機能の充実	理科教育の支援及び自然体験学習拠点としての整備と事業の充実に努めます。
●自然史博物館機能の充実	地域の自然に関する調査研究と資料収集・教育普及を行う施設としての整備と事業の充実に努めます。
●「里海」をテーマとした観光・交流機能の充実	教育プログラムを観光資源とした観光・交流拠点としての整備と事業の充実に努めます。

令和2年度江田島市教育委員会 経営計画

I 使命

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となる。

このため、学校教育では、児童生徒が生涯を生き抜く力、社会で通用する力を養う基盤づくりをし、次のステージで活躍できる児童生徒の育成を義務教育の使命とし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努める。

また、生涯学習では、公民館活動などの社会教育をはじめ、スポーツ振興における普及・啓発活動や、文化・芸術・スポーツにおける学習機会の確保と社会教育施設の整備・充実に努める。

さらに、里海教育では、自然体験活動や探求活動など、自然に親しみ、自然に学ぶ場や機会の整備・充実に努める。

これらの理念を合わせることで、相乗効果を生み、「人が育ち、輝くまち」を目指す。

II めざす姿

【児童生徒像】

○生涯を生き抜く力である「知（学力・技能）」「徳（道徳心、人権尊重、他者理解）」「体（健康、体力）」がバランスよく育成されるとともに、それらを活用する力や社会性が育成されている。

また、生命を尊び、自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心が育成されている。

【学校像】

○組織的な学校体制のもとで、教職員を育成し、学校・家庭・地域の連携により、信頼される学校づくりを目指している。

【市民像】

○文化・芸術・スポーツ等の生涯学習活動において、市民一人ひとりが、生きがいを感じ、生き生きと暮らしている。

III 現状分析

【学校教育】

○教職員の懲戒処分については、令和元年度も発生していない。

（平成28・29・30年度も発生していない。）

○令和元年度全国学力・学習状況調査の平均正答率については、小学校は、国語、算数ともに全国平均を上回った。中学校は、国語は全国平均を上回ったが、数学は下回った。

（平成30年度全国学力・学習状況調査の平均正答率については、小学校（国語・算数）及び中学校（国語・数学）の全ての実施教科で全国平均を上回った。）

○生徒指導上の諸問題において、令和元年度不登校児童生徒の割合は、小学校0.83%（6人）、中学校1.81%（7人）である。

（平成30年度不登校児童生徒の割合 小学校0.74%（6人）、中学校1.74%（7人））

○令和元年度体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数の割合は、61.8%である。

（平成30年度体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数の割合 82.6%）

【生涯学習】

○令和元年度の生涯学習講演会、人権学習講演会、市美術展の来場者について「とても満足した」の割合は、58.3%であった。（来場者アンケート）

○スポーツセンターの令和元年度利用者数は26,717人、総合運動公園の利用者数は、14,926人である。

○図書館の令和元年度年間貸出数は81,843冊、来館者数は40,674人である。

（大柿図書室は令和2年度～4年度中休館のため含まない。）

【里海教育】

○さとうみ科学館の令和元年度来館者数は2,446人である。

（館外事業・入館事業を含む総利用者数は、7,957人である。）

IV 目標及び取組

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組・方策
学校教育	信頼される学校づくりを推進する。	教職員による不祥事を0（ゼロ）にする。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 服務研修の充実に向けて、各校が実施した服務研修の好事例を活用し、市主催研修において指導助言を行う。 ○ 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 ○ 全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。 ○ 学校における「働き方改革」及び開かれた学校づくりの推進（HPの充実等）に向けて、主催研修等において指導助言を行う。
	児童生徒の学力の向上を図る。	習得した知識・技能を活用する力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善が組織的に推進されるよう、『学びの変革』推進協議会を活用し、指導助言を行う。 ○ 江田島市小中学校学力調査を活用し、学力向上に係る事前の取組が各校で効果的に行われるよう、教務主任研修等において指導助言を行う。 ○ 江田島市小中学校学力調査の結果を踏まえ、学力向上に係る事後の取組が、各校で組織的に行われるよう指導助言を行う。
	児童生徒の豊かな心を育成する。	不登校児童生徒への取組を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校やいじめ防止につながるアンケートを実施し、教育相談体制が充実するよう指導助言を行う。 ○ 各校の不登校傾向の児童生徒の状況把握及び実態に応じた指導助言を行うとともに、不登校児童生徒の状況が改善するよう、再登校に向けた指導助言を行う。 ○ 各校の道徳教育及び体験活動が充実するよう、「江田島市道徳教育推進協議会」を活用し、指導助言を行う。
	児童生徒の体力向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 体育科授業において、体力向上に係る取組が充実するよう、主催研修及び「江田島市体力向上推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 ○ 業間運動及び部活動等において、体力向上に係る取組が充実するよう指導助言を行う。 ○ 児童生徒の食生活が充実するよう、学校・家庭・地域が一体となった食育推進に係る指導助言を行う。
生涯学習	魅力ある事業づくりを推進する。	実施事業に対する満足感の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高める企画内容とする。 ○ 事前準備や運営に係る調整を徹底し、円滑な運営に努める。 ○ 学校や関係団体と連携を図ると共に、市広報やSNSだけでなく、他部署の広報媒体なども活用し、PRの強化を図る。
	健康づくり、体力づくりを推進する。	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ推進委員や関係団体等と連携し、総合運動公園やスポーツセンターを活用した生涯スポーツ体験会を開催する。 ○ 体育協会、eスポーツクラブ、スポーツ少年団への加入・参加を推進する。 ○ HP・広報等を活用し、社会体育施設や活動をPRする。
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「スタンプラリー」「読書貯金通帳」の活用や、参加型講座、読み聞かせ等の実施により、自主的な読書活動を促す。 ○ 「子ども司書」養成講座を実施する。 ○ 窓口拡大サービスや、施設利用に関するチラシ等を関係施設へ配布・掲示するなど、PRの強化に努める。
里海教育	さとうみ科学館の認知度を高める。	さとうみ科学館の利用者の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 長期休業中の土日開館を試験的に実施する（実証実験）。 ○ 長期休業中、サイエンスショーやものづくりなどワークショップ形式の来館事業（サイエンスラボ・サイエンス工房）を実施する。 ○ 広報紙、SNS等の活用により、PR強化を図る。

令和2年度 自己評価表

江田島市教育委員会

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	評価指標	実績値		目標値		評価 (自己評価の結果)	改善策
					令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
学校教育	信頼される学校づくりを推進する。	教職員による不祥事を0(ゼロ)にする。	<ul style="list-style-type: none"> 服務研修の充実に向けて、各校が実施した服務研修の好事例を活用し、市主催研修において指導助言を行う。 5月を「不祥事根絶強化月間」とし、重点的な取組を行う。 全児童生徒、保護者、教職員に「体罰」「セクシュアル・ハラスメント」のアンケートを毎学期実施する。 学校における「働き方改革」及び開かれた学校づくりの推進(HPの充実等)に向けて、主催研修等において指導助言を行う。 	懲戒処分件数	0件	0件	0件	0件		
	児童生徒の学力の向上を図る。	習得した知識・技能を活用する力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> 主眼的・対話的で深い学びの視点に基づいた授業改善が組織的に推進されるよう、「学びの愛蔵」推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 江田島市小中学校学力調査を活用し、学力向上に係る事前の取組が各校で効果的に行われるよう、教務主任研修等において指導助言を行う。 江田島市小中学校学力調査の結果を踏まえ、学力向上に係る事後の取組が、各校で組織的に行われるよう指導助言を行う。 	江田島市小中学校学力調査(標準学力調査)の平均正答率(全国値との比較)	-	-	-			
	児童生徒の豊かな心を育成する。	不登校児童生徒への取組を充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> 不登校やいじめ防止につながるアンケートを実施し、教育相談体制が充実するよう指導助言を行う。 各校の不登校傾向の児童生徒の状況把握及び実態に応じた指導助言を行うとともに、不登校児童生徒の状況が改善するよう、再登校に向けた指導助言を行う。 各校の道徳教育及び体験活動が充実するよう、「江田島市道徳教育推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 	不登校児童生徒の割合	小：0.83% (6人) 中：1.81% (7人)	小：0.42% (3人) 中：1.28% (5人)	小：0.28% (2人) 中：1.03% (4人)	小：0.14% (1人) 中：0.51% (2人)		
	児童生徒の体力向上を図る。	体力・運動能力を向上させる。	<ul style="list-style-type: none"> 体育科授業において、体力向上に係る取組が充実するよう、主催研修及び「江田島市体力向上推進協議会」を活用し、指導助言を行う。 業間運動及び部活動等において、体力向上に係る取組が充実するよう指導助言を行う。 児童生徒の食生活が充実するよう、学校・家庭・地域が一体となった食育推進に係る指導助言を行う。 	体力・運動能力調査の全国平均以上の種目数の割合	61.8%	67%	72%	77%		
	魅力ある事業づくりを推進する。	実施事業に対する満足感の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 市民ニーズを捉え、様々な学びに対する関心を高める企画内容とする。 事前準備や運営に係る調整を徹底し、円滑な運営に努める。 学校や関係団体と連携を図ると共に、市広報やSNSだけでなく、他部署の広報媒体なども活用し、PRの強化を図る。 	とも満足した来場者割合 (生涯学習講演会・人権学習講演会・市美術展・ふれあいコンサート)の平均値)	58.3%	62%	66%	70%		
生涯学習	健康づくり、体力づくりを推進する。	公共スポーツ施設の利用促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツ推進委員や関係団体等と連携し、総合運動公園やスポーツセンターを活用した生涯スポーツ体験会を開催する。 体育協会、eスポーツクラブ、スポーツ少年団への加入・参加を推進する。 HP・広報等を活用し、社会体育施設や活動をPRする。 	スポーツセンター利用者 総合運動公園利用者	26,717人 14,926人	28,000人 15,000人	29,000人 15,500人	30,000人 16,000人		
	図書館の充実を図る。	図書館年間貸出冊数及び来館者数の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「スタンプラリー」「読書貯金通帳」の活用や、参加型講座、読み聞かせ等の実施により、自主的な読書活動を促す。 「子ども同書」養成講座を実施する。 窓口拡大サービスや、施設利用に関するチラシ等を関係施設へ配布・掲示するなど、PRの強化に努める。 	年間貸出冊数 年間来館者数 ※大栢図書館は計画期間中休館のため含まない	81,843冊 40,674人	82,000冊 41,000人	83,000冊 41,500人	84,000冊 42,000人		
生涯学習	さとうみ科学館の認知度を高める。	さとうみ科学館の利用者の増加を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 長期休業中の土日開催を試験的に実施する(実証実験)。 長期休業中、サイエンスラボ・サイエンス工房)を実施する。 広報紙、SNS等の活用により、PR強化を図る。 	来館者数(教育事業・一般来館含む)	来館者数 2,446人	来館者数 3,000人	来館者数 3,300人	来館者数 3,600人		

6 主要教育行政施策の概要

第二次江田島市総合計画（H27～R6）

江田島市教育大綱（R2～R6）

人が育ち、輝くまち

学校教育の充実

1 学校教育の内容

- ・ふるさと実感事業（継続）地域の教育資源の活用や地域貢献等の体験活動の充実
- ・キャリア教育推進事業（継続）夢や希望、勤労観・職業観を育む教育の実施
- ・特別支援教育推進事業（継続）一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を支援
- ・国際教育事業（継続）小中学校の英語（外国語）教育の充実、ALT（3名）の配置
- ・外国語指導事業（継続）実用英語技能検定の検定料の助成
- ・ICT教育事業（継続）ICT機器（タブレット端末）を用いた授業実践の研究
- ・ICT活用事業（継続）校務支援システムの導入による事務処理の効率化を図る

2 学校と地域・家庭との信頼関係

- ・学校経営支援事業（継続）地域や学校の特色を生かした個性的な教育活動の支援
- ・研究指定校事業（一部新規）県の研究指定校事業の実施
- ・教育研究グループ支援事業（継続）教育課題の実践的研究、教員リーダーの育成
- ・大柿高等学校サポート事業（拡充）大柿高等学校魅力化コーディネーターの配置及び大柿高等学校の地域に根ざした教育活動及び中高連携の充実

3 学校施設の整備

- ・学校メール配信サービス運用事業（継続）緊急情報等のメール配信サービスの運用
- ・通学支援事業（継続）統合や自転車通学解消のための遠距離通学支援
- ・学校教育施設整備事業（一部新規）学校施設の計画的な整備

生涯学習の充実

1 生涯学習活動の支援

- ・生涯学習推進事業（継続）市民が生き生きと前向きな生活が送られるよう、講演会などを開催
- ・家庭教育推進事業（継続）家庭教育に係る学習機会の提供支援
- ・人権学習講演会開催事業（継続）市民一人一人が学び考える機会とし、人権感覚の高揚を図る
- ・人権に関する作品募集事業（継続）小中学生から人権をテーマとした絵画・作文を募集し、人権感覚を涵養
- ・文化・芸術鑑賞事業（継続）優秀な美術・演劇・音楽に接し、感性や教養を深める
- ・美術展開催事業（継続）市民の芸術・文化活動の活性化促進
- ・放課後児童健全育成事業（継続）放課後等に安全・安心な子どもの活動拠点を設け、児童の健全育成を図る

2 社会教育施設の整備

- ・公民館管理運営事業（継続）市民の自主学習活動を支援し、地域交流の拠点とする
- ・図書館管理運営事業（継続）市民の読書活動・コミュニティの場、情報発信の拠点

3 伝統文化・文化財の保存

- ・伝統文化継承事業（継続）郷土の伝統芸能や文化財の継承・市民へ文化意識の涵養
- ・ふるさと再発見事業（継続）歴史をキーワードにふるさとの素晴らしさを再発見してもらう機会を提供

スポーツの振興

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

- ・市民スポーツ推進事業（継続）市民の体力・健康づくりの推進と市民交流の促進
- ・マラソン大会開催事業（継続）都市との交流や健康づくりを図るファミリーマラソン大会の実施

2 社会体育施設の整備

- ・市民プール開放事業（継続）市民の体力・健康づくり及び生涯スポーツの振興を図る

里海教育

1 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

- ・里海学習推進事業（継続）「里海」を教育資源とした自然体験活動を通じて豊かな心の醸成を図る
- ・理科教育推進事業（継続）小中学校の理科教育を推進し、学力向上を図る

2 「海を活用した知の拠点」としての施設設備と事業の充実

- ・館リニューアル整備事業（継続）「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実を図る

ふるさと実感事業

予算額 100万円
継続事業

事業の目的

ふるさとを愛する豊かな心を養うとともに、将来、地域の発展に貢献できる児童生徒を育成するための各学校における取組に対して補助金を交付し、児童生徒がふるさとを実感する教育活動の展開を支援する。

事業の内容

(1) 学校が行う地域貢献の支援「ぼくもわたしも江田島市民！」

- ・中学校区で小中学生がボランティア清掃を行う。
- ・地域の行事に積極的に参加する。

(2) 学校が行う地域学習の支援「江田島っていいな！」

- ・地域のことを学ぶため、学校から出て、地域で学ぶ。
- ・地域人材をゲストティーチャーとして招聘する。

(3) 講演会の開催「ようこそ先輩！」

- ・地元出身で活躍している先輩を招聘し、講演を聞く。
- ・地元出身で活躍している先輩による授業を行う。

キャリア教育推進事業

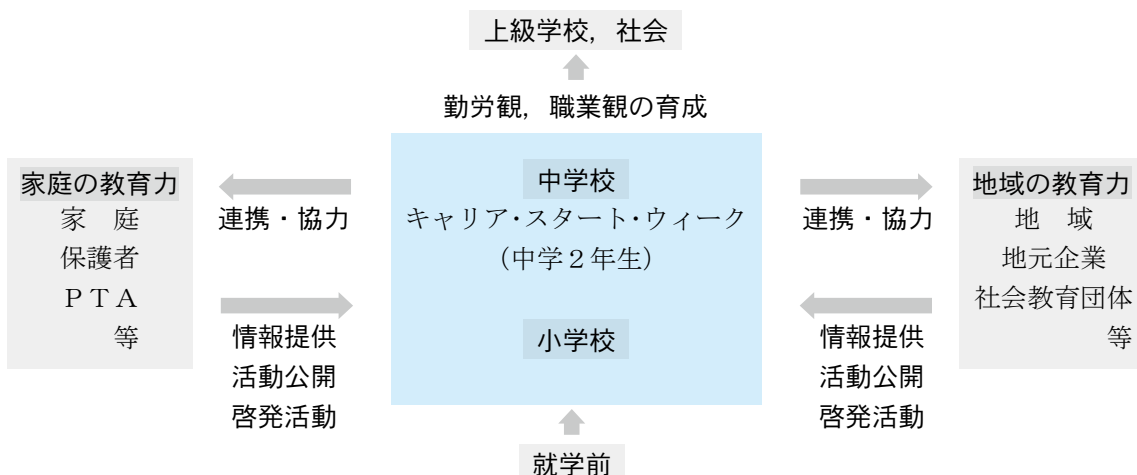
予算額 10万円
継続事業

事業の目的

児童生徒が社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育成するため、5日間の職場体験学習（キャリア・スタート・ウィーク）などの取り組み等を通して発達段階に応じたキャリア教育の推進を図る。

事業の内容

社会人・職業人として必要な資質・能力の育成



特別支援教育推進事業

予算額 90万円
継続事業

事業の目的

LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥・多動性障害）、高機能自閉症等（以下「LD等」）を含む障害のある幼児・児童・生徒に適切な指導や必要な支援を行うとともに、一人ひとりの教育的ニーズに応じたきめ細かな教育を実施する。

事業の内容

一貫した支援体制の整備

- 関係機関、専門家等と連携した就学前の教育相談の充実
- 就学時検診の実施
- 教育支援委員会の開催
- 専門家による教育巡回相談の実施
- 県特別支援学校江能分級での教育相談の実施

校内支援体制の充実

- 市費講師、学生支援員の配置による支援体制の整備
- 校内委員会の設置・充実
- 教材、備品の充実
- 個別の教育支援計画及び個別の指導計画の作成
- 特別支援学校との連携の充実

特別支援教育の推進

～一人ひとりのニーズに応じた教育的支援～

教員の専門性の向上

- 特別支援教育コーディネーター研修会などの実施
- 指導主事の派遣

特別支援教育に関する普及啓発

- 専門家による講演会の実施
- 特別支援教育の理解における保護者との連携
- 特別支援教育に関する情報提供の充実

国際教育事業

予算額 1,343万円
継続事業

事業の目的

外国語指導助手（ALT）を3名派遣し、小学校及び中学校における英語教育の充実を図るとともに、ネイティブな発音にふれ、外国の文化や習慣と慣れ親しむことを目的に実施する。

事業の内容

英語教育の充実により児童生徒の国際感覚を養う

- 言語や文化に対する理解の深化
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の育成
- 国際感覚を養う

中学校における英語教育

小学校から中学校への
円滑なバトンタッチ

スタートカリキュラム

小学校における英語教育

- 発達段階に応じた授業
- 言語や文化に対する体験的な理解
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- コミュニケーション能力（聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと）の基礎の育成

コミュニケーション能力の素地を養う

学校経営支援事業

予算額 150万円

継続事業

事業の目的

各学校の令和元年度学校経営計画における具体的な取組・方策に対する支援を行うために補助金を交付する。

事業の内容

学校評価の結果に応じて、学校を支援することにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図る。配分する額は申請内容に応じて決定する。
(対象校 10校)

江田島市小中学校の教育水準の向上

各学校における学校経営計画による具体的な取組・方策



研究指定校事業

予算額 36万円

一部新規事業

事業の目的

国や県の研究指定を受け、教育研究の充実と教員の資質向上を図る。

事業の内容

●個別最適な学びに関する実証研究事業

- ・指定校：三高小学校

●「道徳教育改善・充実」総合対策事業

小中連携による道徳教育の充実・発展に係る取組を推進するための実践研究を実施

- ・指定校：江田島中学校，切串小学校，江田島小学校

●学力向上フォローアップ校事業

「主体的な学び」を促進し、学力の向上を図るための指導方法等に係る実践的な研究を実施

- ・指定校：江田島小学校

●学力向上推進地域事業

学力の課題を解決するための指導内容及び方法に係る実践研究を実施

- ・指定校：大柿中学校，大古小学校

教育研究グループ支援事業

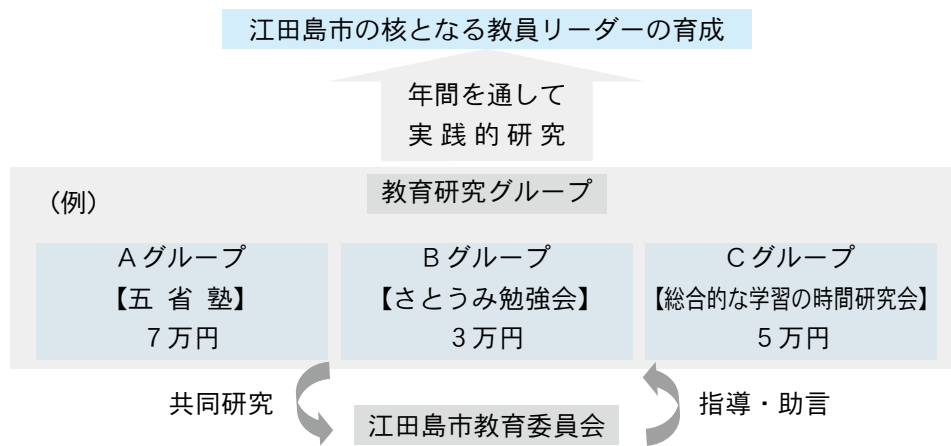
予算額 15万円
継続事業

事業の目的

教職員として求められる専門的な研究推進に向け、教職員が自主的に構成する研究グループの活動を奨励・支援することにより、さらなる指導力の向上や教職員としての資質・能力のさらなる向上に資する。

事業の内容

複数校の教員で構成し、江田島市教育委員会の指導主事等の指導のもとに研究を進める。



外国語指導事業

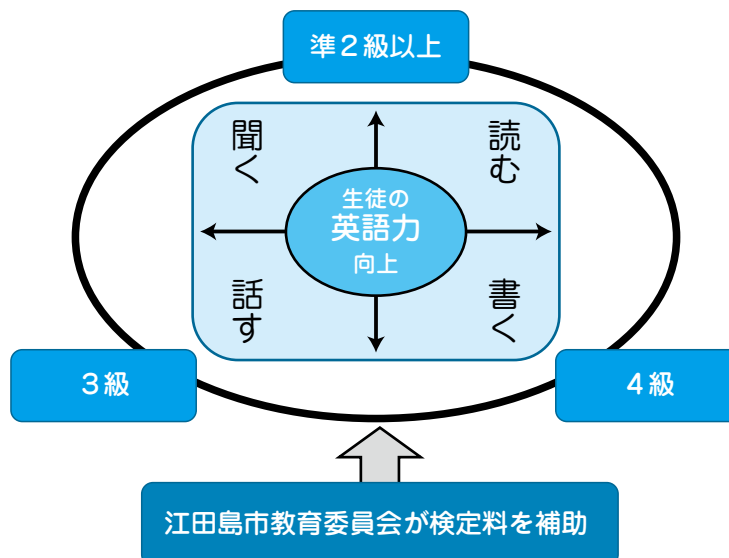
予算額 68万円
継続事業

事業の目的

江田島市立中学校在籍生徒に実用英語技能検定を積極的に受検させ、その検定料を補助することを通して、生徒の英語能力の向上を図る。

事業の内容

中学生の実用英語技能検定4級以上の受検にかかる検定料を助成する。



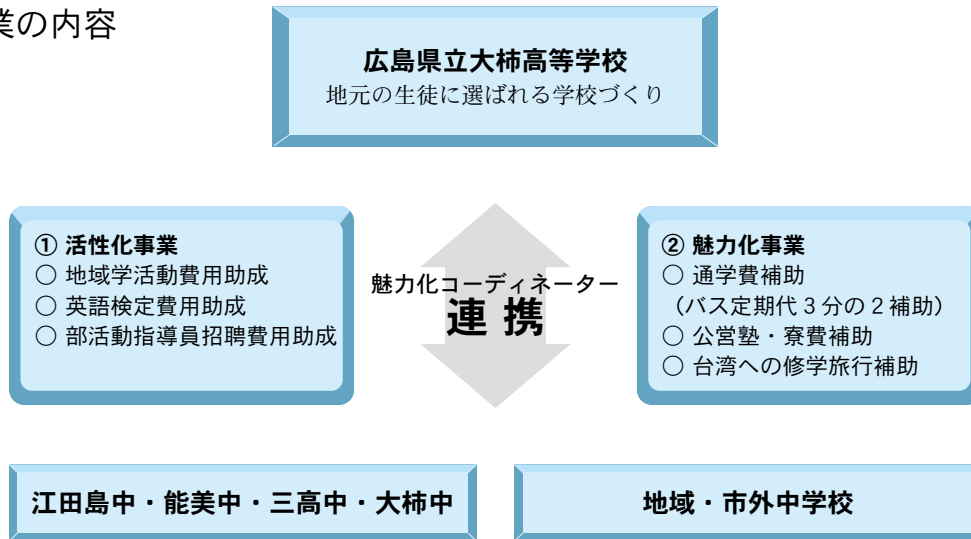
大柿高等学校サポート事業

予算額 1,531万円
拡充事業

事業の目的

県立大柿高等学校の存続に向け引き続き支援を行い、大柿高等学校の生徒が充実した高校生活を送り、長期的には、地元の生徒が、自分の夢を叶えることができる高等学校としてあり続けられるよう取組を行う。

事業の内容



ICT教育事業

予算額 784万円
継続事業

事業の目的

情報活用能力など社会の変化に対応するための子どもの力を育むため、情報教育機器の整備、拡充を図り、教師のICT指導力の向上を図る。

事業の内容

指導者・学習者の両面から活用が可能な情報端末（タブレット、デジタルペン等）を用いた授業実践の研究を積極的に推進する。

- ・導入内容 平成28年度 デジタルペン（80本）
令和2年度 小・中学校教職員用パソコン更新

ICT教育推進事業

ICT機器を活用した授業実践の研究を推進。
推進校：中町小学校

小中学校の教育研究会視聴覚部会において、ICT機器の活用の実施。

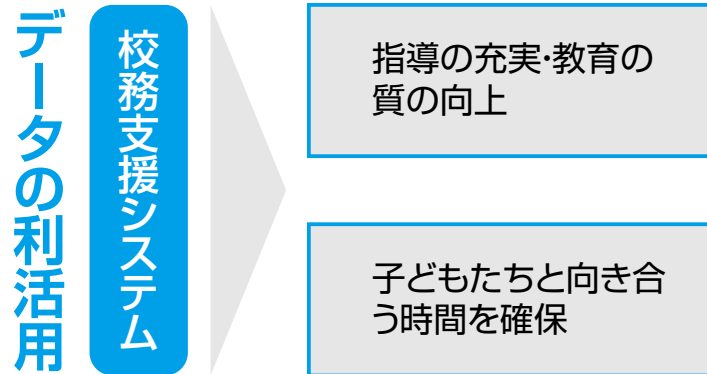


ICT活用事業

予算額 674万円
継続事業

事業の目的 校務でICT機器を効果的に活用することにより、教員の事務負担を軽減し、子どもたちと向き合う時間を確保する。

事業の内容 校務支援システムの導入により、事務処理の平準化・効率化を図り、教職員が子どもたちと向き合える時間を確保する。
また、児童生徒情報の一元化により情報セキュリティリスクを低減させると同時に、多角的な情報活用を可能とし、教育の質の向上を図る。

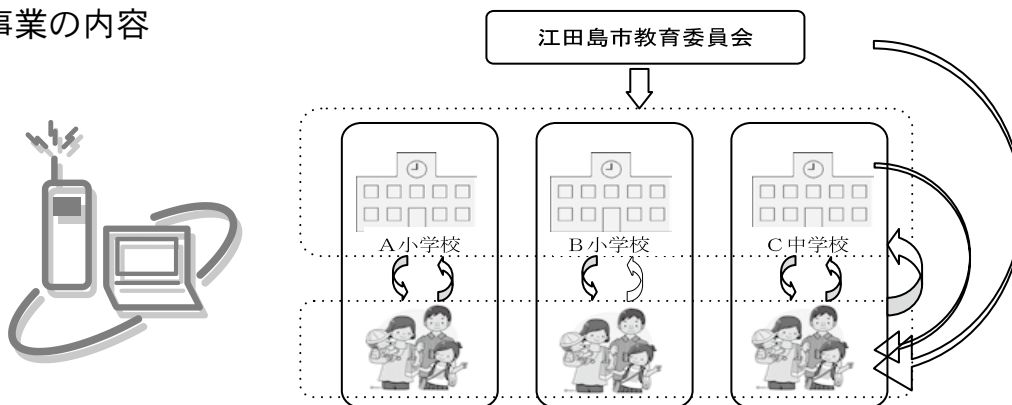


学校メール配信サービス運用事業

予算額 20万円
継続事業

事業の目的 小中学校からのお知らせや緊急・不審者情報等のメール配信を保護者等に一斉に送信し、子どもたちの安全を守るとともに、学校の教育活動を積極的に発信できる情報ツールとして活用し、開かれた学校づくりの充実を図る。

事業の内容



配信される内容例

- ・不審者情報
- ・学校行事などの案内
- ・臨時休校のお知らせ
- ・インフルエンザ情報
- ・PTAからのお知らせ
- ・学校からの連絡

通学支援事業

予算額 5,137万円
継続事業

事業の目的 統合後の通学支援：統合等により遠距離通学となった児童・生徒への通学支援をする。

中学校生徒遠距離通学支援：遠距離自転車通学中学校生徒に対し通学時の安全対策のため、路線バス定期の補助を行う。

事業の内容

統合後の通学支援

切串小学校（1区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
（スクールバス）

江田島小学校（6区間）

飛渡瀬・江南（路線バス）、秋月（路線バス）、
小用（路線バス）
津久茂（スクールバス）、大原官舎（スクールバス）、
石風呂・旧宮ノ原小（スクールバス）

中町小学校（1区間）

高田（スクールバス）

鹿川小学校（1区間）

是長・沖（路線バス・スクールバス）

三高小学校（1区間）

美能（路線バス）

大古小学校（2区間）

深江（路線バス）、大君・柿浦（路線バス）

中学校生徒遠距離通学支援

江田島中学校（4区間）

差須浜・大須・幸ノ浦・エセギ・タカノス
・切串（スクールバス）

飛渡瀬・江南・鷲部・中央（路線バス）、
津久茂・宮ノ原（路線バス）、秋月（路線バス）
※自転車通学なし

能美中学校（3区間）

是長・沖の一部（路線バス・スクールバス）
鹿川の一部（路線バス）、高田の一部（路線バス）

三高中学校（1区間）

美能（路線バス）

大木中学校（3区間）

小古江の一部（路線バス）、深江の一部（路線バス）、
柿浦・大君の一部（路線バス）

学校教育施設整備事業

予算額 2,402万円
一部新規事業

事業の目的 児童・生徒の安全の確保といきいき学び、活動できる学校づくりを進めていくため、学校施設長寿命化計画を策定し、学校施設の大規模改修を計画的に進める。

また、教育環境充実のため、トイレの洋式化を順次進める。

事業の内容 ・江田島市立小学校トイレ改修工事
・学校施設長寿命化計画策定業務

学校施設長寿命化
計画の策定



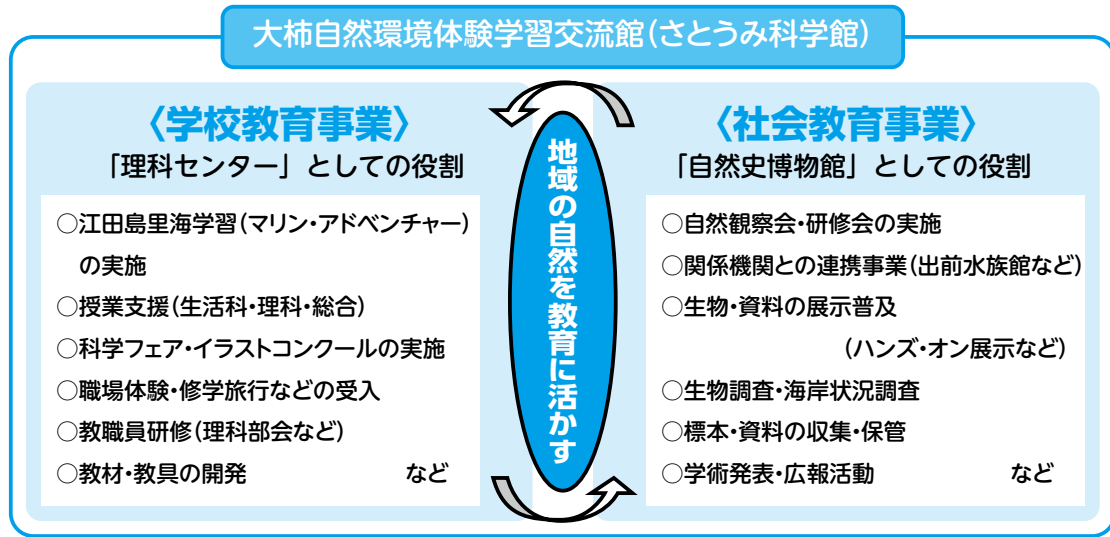
大規模改修工事

里海学習推進事業

予算額 227万円
継続事業

事業の目的 「里海」を教育資源ととらえ、江田島市ならではの「特色ある教育」として実施する。自然に直接触れ、海辺の生物を観察する体験活動や調査・研究活動（科学研究）などを通じて、ふるさとの自然に対する知的好奇心や探究心を育み、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。

事業の内容

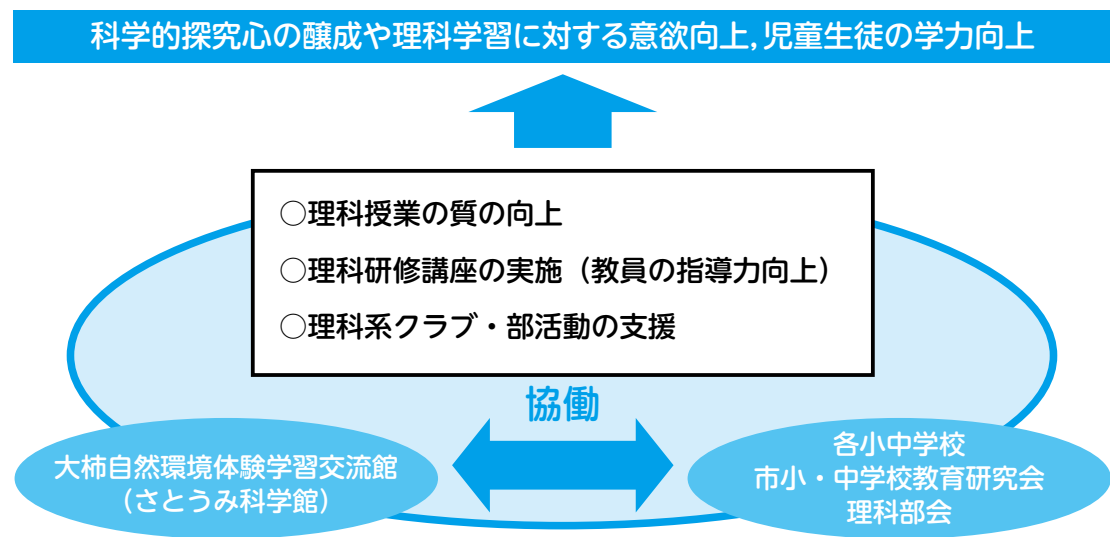


理科教育推進事業

予算額 11万円
継続事業

事業の目的 小中学校の理科教育を総合的に推進するため、小中学校が、大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）と協働することにより理科学習を実施することで、教員の指導力と理科授業の質の向上を図り、自然体験・科学体験の充実を通して、児童生徒の科学への興味・感心を高めるとともに、学力向上を図る。

事業の内容



自然環境体験学習交流館リニューアル整備事業

予算額 13万円
継続事業

事業の目的

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）を中核施設とした「海と知のネットワーク」を構築しながら、「海辺の自然について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高め、人が集い、交流しながら、学び、楽しむことができる「里海」を活用した知の拠点としての整備と事業の充実を図る。

事業の内容

●平成30年度よりスタートした整備事業●

<基本的な整備方針>

- ①「新築」によるリニューアル整備
- ② 体験学習の場として直接調査及び観察が可能な立地環境（海沿い）を重視すること
- ③ 利用者の便性向上と幅広いニーズへ対応が図れること

<令和2年度事業内容>

令和元年度に策定した「第2次基本計画」を基に、施設整備や財源確保といった事業手法の検討や、整備効果を高める運営手法など、具体的な事業化に向けた情報収集及び調査検討作業を行う。

○先進地視察 等



生涯学習推進事業

予算額 105万円
継続事業

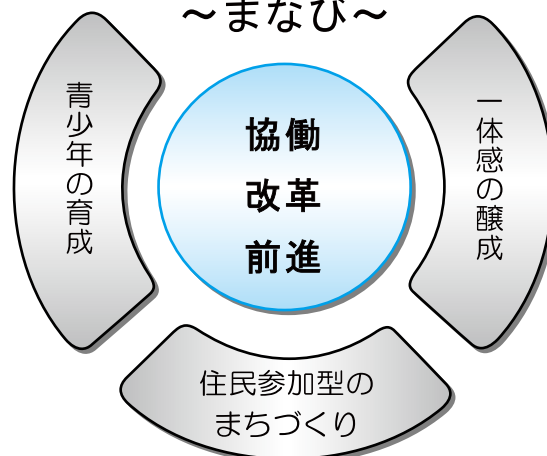
事業の目的

これからの生涯学習の推進と市民一人ひとりが生き生きと前向きな生活が送られるよう、講演会などを開催する。

事業の内容

生涯学習講演会

～まなび～



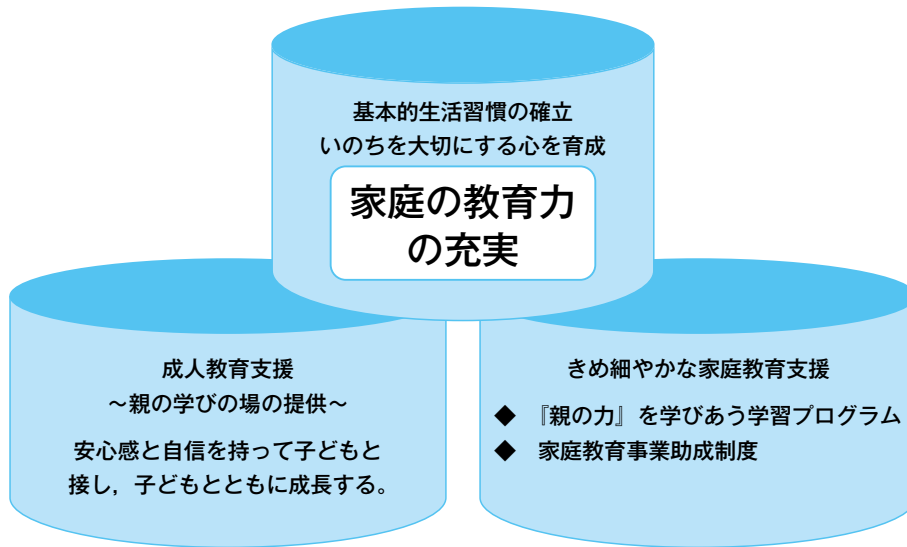
家庭教育推進事業

予算額 51万円
継続事業

事業の目的

人がこの世に生まれて最初に受ける教育であり、すべての教育の出発点である家庭教育を推進するため、地域社会や学校、行政、企業などが、それぞれの立場で子育て、人育てにアプローチし、相互に協力し合いながら支援していく。

事業の内容



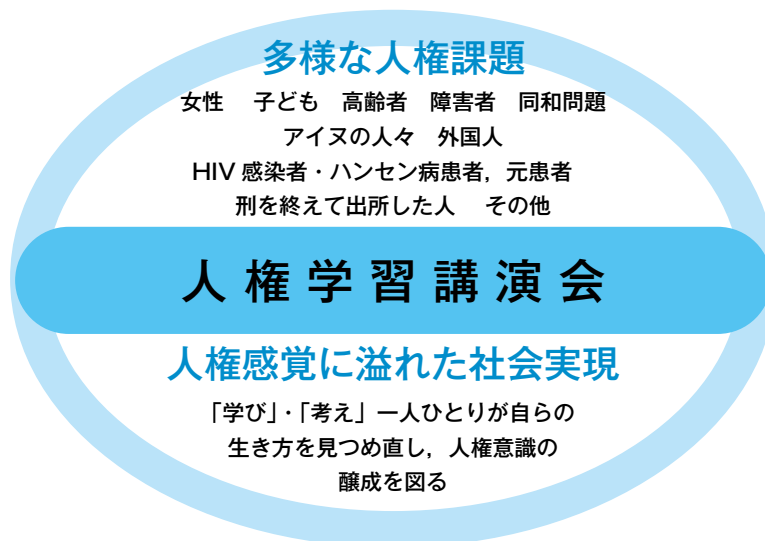
人権学習講演会開催事業

予算額 116万円
継続事業

事業の目的

一人ひとりが、互いに認め合い尊重できる「人権感覚豊かな」人間性を育むことにより、誰もが住んでよかったと思うまちづくりを目指すことを目的に、講演会を開催する。

事業の内容



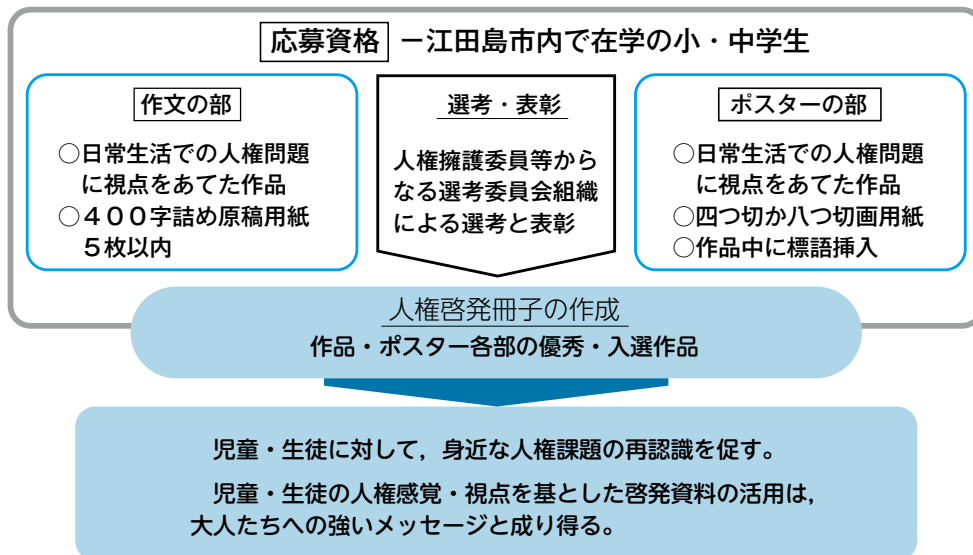
人権に関する作品募集事業

予算額 52万円
継続事業

事業の目的

市内で在学の小・中学生から、人権をテーマとした作品を募集し、児童・生徒の人権感覚を育むとともに、応募作品を基に人権啓発冊子を作成し、人権教育及び啓発資料として広く活用する。

事業の内容



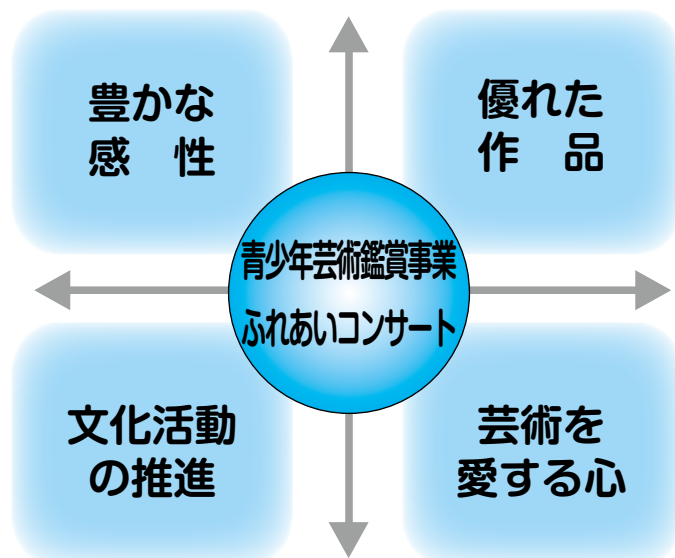
文化・芸術鑑賞事業

予算額 279万円
継続事業

事業の目的

市民が本物の舞台芸術や伝統文化に触れる機会を設け、豊かな感性や想像力などを養う。

事業の内容



美術展開催事業

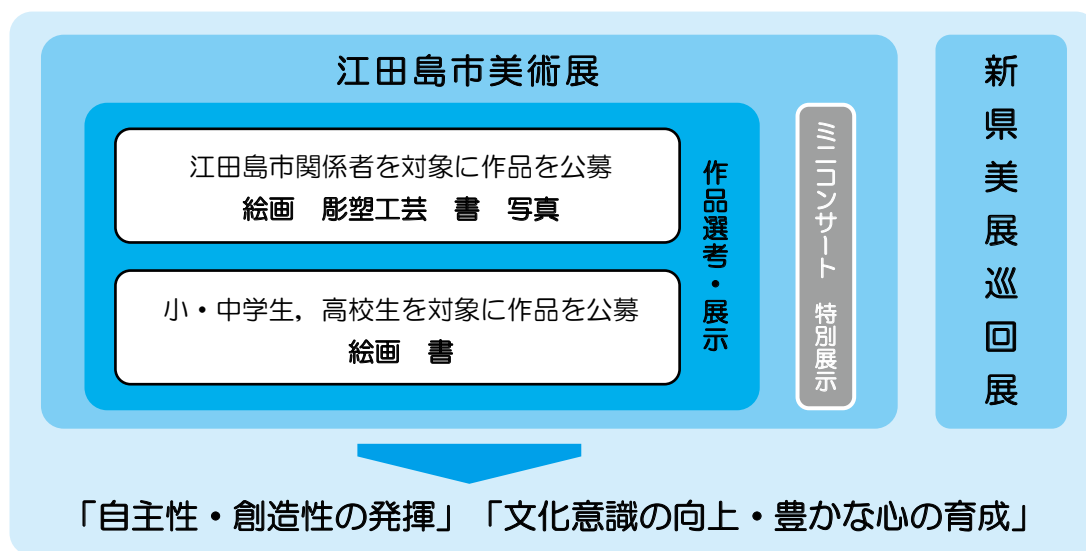
予算額 240万円
継続事業

事業の目的

市民の文化芸術に関する意欲的な創作発表を奨励し、自主性と創造性を発揮する場を提供する。

また、文化芸術活動・文化財等を鑑賞し親しむ機会を積極的に提供することで、市民の文化芸術意識の高揚を図る。

事業の内容



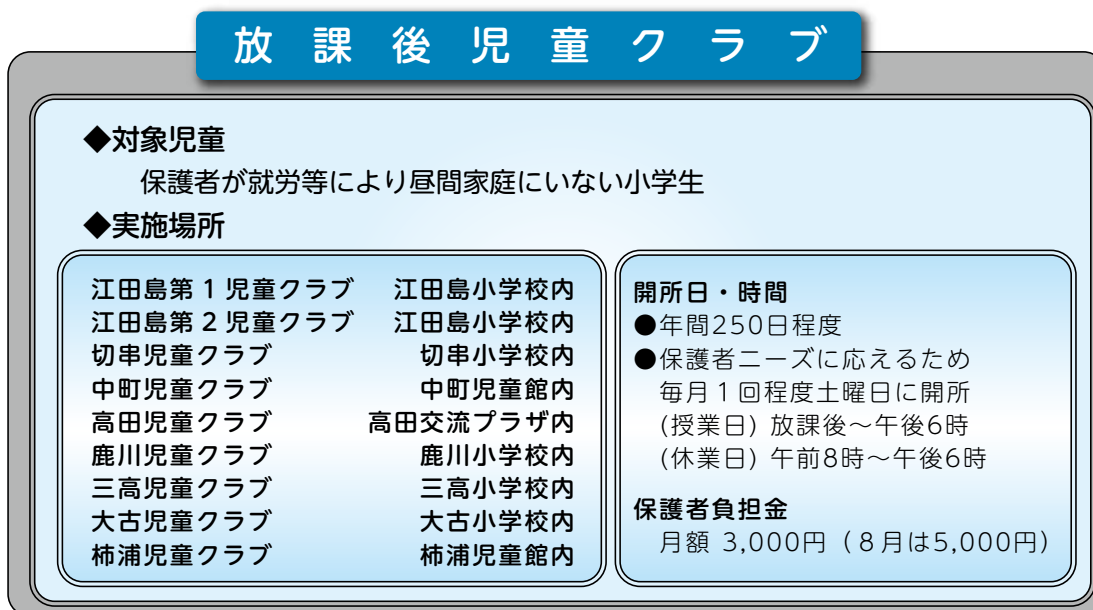
放課後児童健全育成事業

予算額 5,257万円
継続事業

事業の目的

保護者が就労などにより、昼間家庭にいない児童に対して、放課後や夏休みなどの長期休業中に、適切な遊びや生活指導を行い健全な育成を図る。

事業の内容



公民館管理運営事業

予算額 2,004万円
継続事業

事業の目的

住民に身近な生涯学習施設として、住民のニーズを的確に把握し、地域の課題解決に向けた取り組みを行うとともに、地域文化の継承や更なる発展を目的に文化・芸能活動を行う団体を支援する。また、各公民館で高齢者大学を開設し、生涯を通して元気で豊かな生活が送れるよう学習の支援や交流の場を提供する。

事業の内容



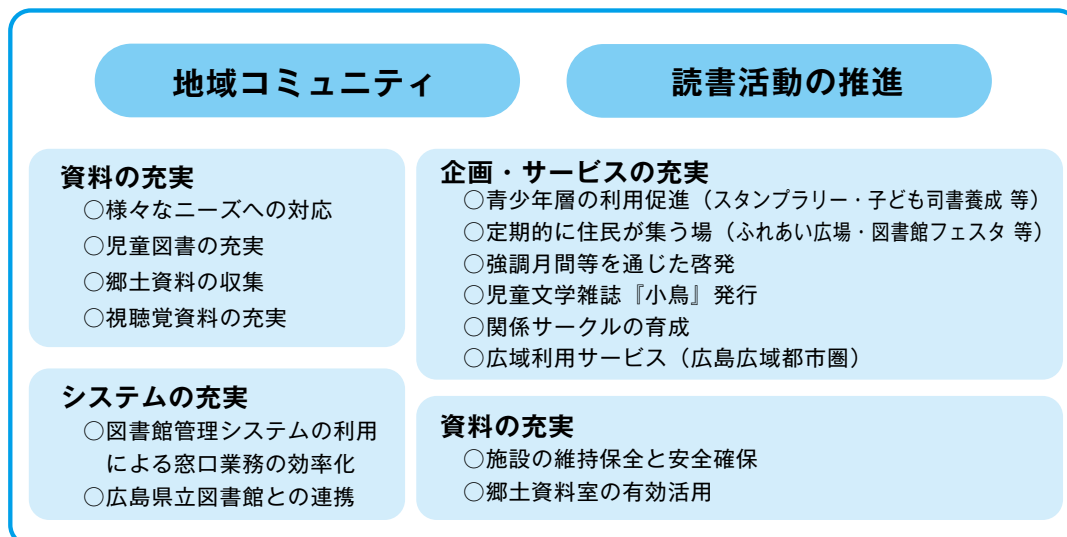
図書館管理運営事業

予算額 5,014万円
継続事業

事業の目的

利用者が安心して施設・設備を利用するための維持保全を行うとともに、地域における読書活動の中核的役割を担い、かつ定期的に住民が集える地域コミュニティの場としての役割を果たすための様々な方策を実施する。

事業の内容



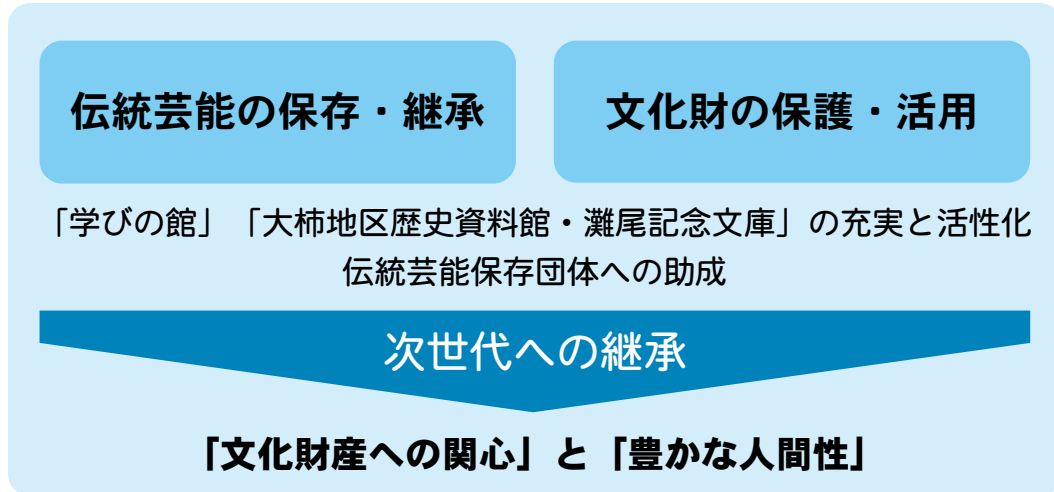
伝統文化継承事業

予算額 1,552万円
継続事業

事業の目的

伝統芸能や文化財など郷土の貴重な財産を保存し、次の世代へ継承する責務を果たすとともに、これらを広く市民へ紹介していくことで、郷土の歴史や伝統文化への関心と理解を深めていく。

事業の内容



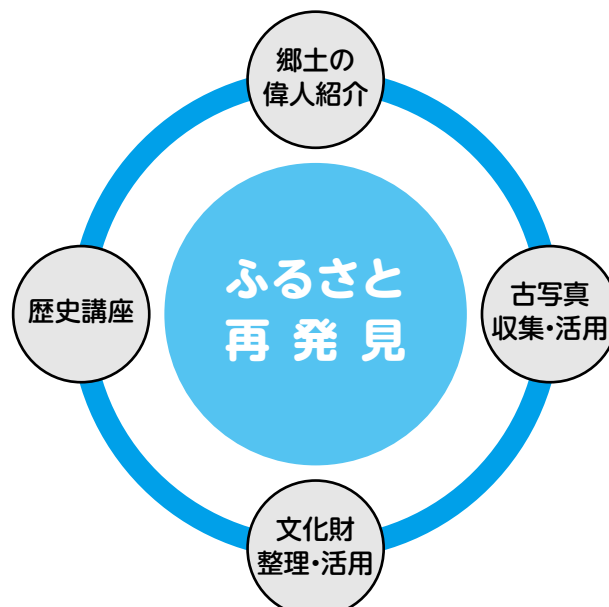
ふるさと再発見事業

予算額 417万円
継続事業

事業の目的

ふるさとの歴史を題材とした講座の開催や、歴史の記憶である古写真の収集・活用など、「歴史」をキーワードとした事業を展開し、ふるさとに再度目を向けてもらうことで、その素晴らしさを再発見してもらう機会とする。

事業の内容

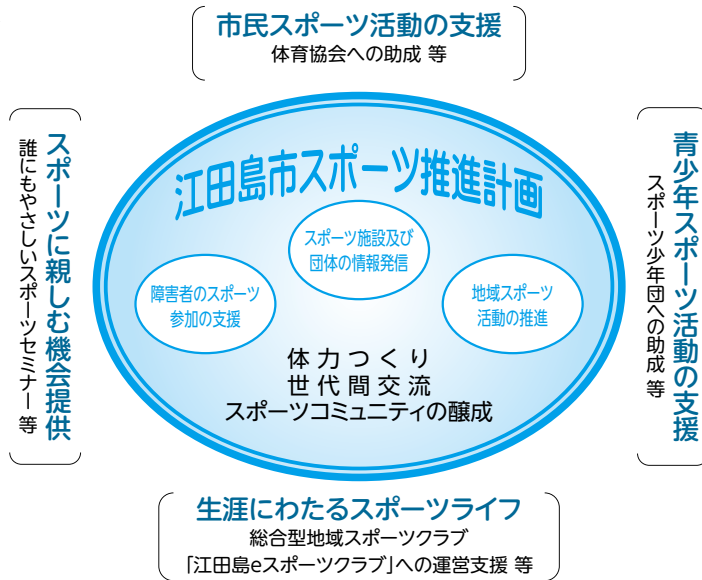


市民スポーツ推進事業

予算額 1,084万円
継続事業

事業の目的 江田島市スポーツ推進計画に基づき、市民のスポーツ活動を支援し、誰もが気軽にスポーツを楽しむ場を提供することにより、体力・健康づくりはもちろんのこと、世代間の交流促進や青少年健全育成、社会基盤としてのスポーツコミュニティの醸成を図る。

事業の内容



マラソン大会開催事業

予算額 230万円
継続事業

事業の目的 「潮風とともに走るふれあいマラソン」をテーマに、子どもから高齢者を対象に開催する。参加者に走る楽しさを感じてもらい、健康づくりへのきっかけを提供するとともに、一方で日本陸連公認のハーフマラソン種目を設けるなど競技力の向上にも資する。また、地元ボランティアによる協力と、市外に対して特産品のPRを行うことで、地元住民と都市との交流したまちおこしイベントとして、江田島市の魅力を発信する機会とする。

事業の内容



市民プール開放事業

予算額 1,831万円
継続事業

事業の目的 市内にある7プール（学校プールを含む）を夏休み期間中に開放し，市民の健康づくり，体力づくり，生涯スポーツの振興を図る。

事業の内容

教育委員会生涯学習課

委託業者

現場管理責任者（1名）

江田島地区

大原プール
切串小プール
江田島小プール

能美地区

鹿川小プール
能美中プール

沖美地区

三高小プール

大柿地区

大古小プール

すべての施設に，現場責任者1人，
管理人2人配置（大原，江小は3人）

第2編 学校教育

【義務教育の使命】
生涯を生き抜く力、社会で通用する力の基盤づくり
～次のステージで活躍できる児童生徒の育成～

江田島市でめざす三つの育成

知・徳・体の基本をバランスよく育成

知

徳

体

学力, 技能

- ・基礎・基本の習得
- ・主体的な学びとなる環境づくり, 授業づくり

道徳心, 人権尊重, 他者理解

- ・他者と協調し, 他者を思いやる心や豊かな人間性の育成
- ・貢献活動を通して, 自己有用感の醸成

健康, 体力

- ・基礎的な身体能力, 心身ともに健康でたくましく生きる力の育成
- ・何事にも耐え抜く強い心と体の育成

知・徳・体を活用する力を育成

思考力 広く, 深く

条件や状況を把握し
多面的・多角的に考える力の育成

表現力 言える, 伝える

考えたことを
的確に表現する力の育成



社会性を育成

社会性 他者理解

社会に通用し, 認められる力の育成

★社会性の基本(3項目)

- ①時間を守る
- ②整理整頓・掃除をする
- ③挨拶・返事をする



基本的な児童生徒の姿 15項目の充実

知・徳・体

授業

- 正しい姿勢で学習します
- 人の話を集中して聞きます
- 一生懸命, 学習に取り組みます

家庭

- 宿題を必ずします
- 忘れ物をゼロにします

貢献(ボランティア)

- 貢献活動に進んで参加します

体力づくり

- 進んで運動をします

活用力

思考・表現

- 進んで考えを発表します
- 根拠をもとに, 相手に分かりやすく考えを伝えます
- 他者の考えを受け入れ, 自分の考えを深めます



社会性

時間

- 授業等の開始時刻を守ります

整理整頓・掃除

- 身の回りを整えます
(履物を揃える・椅子を納める・荷物を整頓する)
- 静かに掃除をします

挨拶・返事

- 大きな声ではっきりと挨拶や返事をします(授業の開始・終了の挨拶等)
- 来客に進んで挨拶をします

1 学校教育施設マップ



2 学校教育施設一覧

学 校 名	校 長 名	所 在 地	電話・FAX
小 学 校	切串小学校	竹本 泰 隆 (〒737-2111) 江田島市江田島町切串一丁目11番2号	TEL. (43)0117 FAX. (43)0140
	江田島小学校	加藤 靖 則 (〒737-2122) 江田島市江田島町中央四丁目18番1号	TEL. (42)0361 FAX. (42)0362
	中町小学校	吉本 俊 英 (〒737-2301) 江田島市能美町中町2279番地	TEL. (45)2055 FAX. (45)2055
	鹿川小学校	上本 真 理 (〒737-2302) 江田島市能美町鹿川2788番地	TEL. (45)2049 FAX. (45)2049
	三高小学校	上田 肇 (〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2613番地	TEL. (47)0004 FAX. (47)0070
	大古小学校	坂村 幸 三 (〒737-2213) 江田島市大柿町大原1270番地1	TEL. (57)2056 FAX. (57)2056
中 学 校	江田島中学校	喜多村 昭 宏 (〒737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目13番1号	TEL. (42)1177 FAX. (42)1178
	能美中学校	渡部 智 子 (〒737-2301) 江田島市能美町中町3721番地1	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396
	三高中学校	冲元 成 寿 (〒737-2316) 江田島市沖美町三吉2699番地	TEL. (47)0125 FAX. (47)0126
	大柿中学校	田中 祐 二 (〒737-2213) 江田島市大柿町大原920番地	TEL. (57)2065 FAX. (57)2146

共同事務室名	事務長名	所 在 地	電話・FAX
江田島共同事務室	内 冲 陽 子	(〒737-2122) 江田島市江田島町中央 四丁目18番1号 (江田島小学校内)	TEL. (42)3123 FAX. (42)0362
西能美共同事務室	蒲 原 昌 子	(〒737-2301) 江田島市能美町中町 3721番地1 (能美中学校内)	TEL. (45)2212 FAX. (45)2396

調理場名	場 長 名	所 在 地	電話・FAX
江田島市学校給食 共同調理場	総括場長 福岡 洋	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872
江田島学校給食 共同調理場	樋口 佐和子	(〒737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目45番17号	TEL. (42)0116 FAX. (42)4788
西能美学校給食 共同調理場	福岡 洋	(〒737-2301) 江田島市能美町中町4202番地2	TEL. (45)2864 FAX. (45)2872

教職員住宅名	所 在 地
鷺部教職員住宅	(〒737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号
高田教職員住宅	(〒737-2303) 江田島市能美町高田1429番地
三高教職員住宅	(〒737-2316) 江田島市沖美町三吉575番地2
大原教職員住宅	(〒737-2213) 江田島市大柿町大原2054番地4

自然体験施設	館長名	所 在 地	電話・FAX
大柿自然環境体験 学習交流館 (さとうみ科学館)	西原 直 久	(〒737-2214) 江田島市大柿町深江1073番地1	TEL. (57)2613 FAX. (40)3100

3 小・中学校



切串小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kirikushi-sho/>
E-mail:kirikushi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町切串一丁目11番2号
連絡先 TEL. 0823(43)0117 FAX. 0823(43)0140
児童数 51人 学級数 7(うち特1)

教育目標 健やかに学び合う子
～子供が日本一幸せと感じる学校づくり～

研究主題 自他ともに大切にする児童生徒の育成
～小中9年間を見通した道徳科の授業づくりと評価を通して～



江田島小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-sho/>
E-mail:etajima-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町中央四丁目18番1号
連絡先 TEL. 0823(42)0361 FAX. 0823(42)0362
児童数 223人 学級数 10(うち特3)

教育目標 自ら考え、ともに伸びようとする児童の育成

研究主題 思考力・表現力を育てる理数教育をめざして
～見方・考え方を働かせる活動を通して～



中町小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~nakamachi-sho/>
E-mail:nakamachi-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町2279番地
連絡先 TEL. 0823(45)2055 FAX. 0823(45)2055
児童数 122人 学級数 8(うち特2)

教育目標 主体的に学び やさしく たくましい子どもの育成

研究主題 自分の考えをもち、自分の言葉で考えを伝え、行動する児童の育成
～授業におけるICT及び新聞の効果的な活用を通して～



鹿川小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~kanokawa-sho/>
E-mail:kanokawa-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町鹿川2788番地
連絡先 TEL. 0823(45)2049 FAX. 0823(45)2049
児童数 106人 学級数 8(うち特2)

教育目標 すすんで行動し、みんなとともに伸びる
子どもの育成 ～『わくわくする』学校～

研究主題 「できた」「分かった」が実感できる授業づくり
～国語科「説明文」の指導改善を通して～





三高小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-sho/>
E-mail:mitaka-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2613番地
連絡先 TEL. 0823(47)0004 FAX. 0823(47)0070
児童数 54人 学級数 7(うち特2)

教育目標 自ら学び、ともに伸びる子どもの育成
～『みんな・たのしく・かっこいい』学校～

研究主題 ともに学び合い、思考力・表現力を身に付ける児童の育成
～数学的な見方・考え方を働かせる算数科の授業づくりを通じて～



大古小学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ofuru-sho/>
E-mail:ofuru-sho@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原1270番地1
連絡先 TEL. 0823(57)2056 FAX. 0823(57)2056
児童数 164人 学級数 9(うち特3)

教育目標 自分のよさを生かし、進んで学ぶ心豊かで
たくましい児童の育成

研究主題 他者と協働し、主体的に学び続ける児童の育成
～学びがいのある国語科の読むことの授業づくりを通して～





江田島中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~etajima-chu/>
E-mail:etajima-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市江田島町小用一丁目13番1号

連絡先 TEL. 0823(42)1177 FAX. 0823(42)1178

生徒数 158人 学級数 8(うち特2)

教育目標 健康で豊かな心と学力を身につけた実践力のある生徒の育成 ～尽己の文武両道～

研究主題 自他ともに大切にする児童生徒の育成
～小中9年間を見通した道徳科の授業づくりと評価を通して～



能美中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~noumi-chu/>
E-mail:noumi-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市能美町中町3721番地1

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

生徒数 132人 学級数 7(うち特2)

教育目標 自分の頭で考え、全力を出し尽くす生徒の育成
～創造と尽己の文武両道～

研究主題 「主体的な学び」を促進する授業の創造
～自ら考え、表現する生徒の育成を目指して～



三高中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~mitaka-chu/>
E-mail:mitaka-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市沖美町三吉2699番地

連絡先 TEL. 0823(47)0125 FAX. 0823(47)0126

生徒数 30人 学級数 3

教育目標 健やかな身体と豊かな人間性、確かな学力を身につけ、変化の激しい社会を粘り強く生きぬく生徒の育成

研究主題 基礎・基本の定着と確かな学力の向上
～「わかる・できる・認められる」が実感できる学習過程の工夫～



大柿中学校

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~ohgaki-chu/>
E-mail:ohgaki-chu@edc.etajima.hiroshima.jp

所在地 江田島市大柿町大原920番地

連絡先 TEL. 0823(57)2065 FAX. 0823(57)2146

生徒数 70人 学級数 3

教育目標 「誠」を校訓として、人間性豊かな、たくましい生徒の育成 ～「時を守り」「場を清め」「礼を正す」～

研究主題 主体的に学ぶ児童生徒の育成
～協働的な学びによる思考が深まる授業づくりを通して～



4 共同事務室

江田島共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu01/>

拠点校 江田島小学校
共同実施校 切串小学校・江田島小学校・大古小学校・
江田島中学校・大柿中学校
(全5校)

設置年月日 平成17年4月1日(平成21年4月1日大柿
共同事務室と合併)

連絡先 TEL. 0823(42)3123(直通) FAX. 0823(42)0362

ミッション 学校事務の専門性と組織力を生かして、学校教育目標の実現に努める。



西能美共同事務室

URL:<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/~jimu02/>

拠点校 能美中学校
共同実施校 中町小学校・鹿川小学校・三高小学校・
能美中学校・三高中学校
(全5校)

設置年月日 平成14年4月1日

連絡先 TEL. 0823(45)2212 FAX. 0823(45)2396

ミッション 学校組織の一員として、行政職員の立場から学校経営目標の達成に努める。



5 施設の状況及び児童・生徒・教職員数

令和2年5月1日現在

		小 学 校						合 計	
		切 串 小学校	江田島 小学校	中 町 小学校	鹿 川 小学校	三 高 小学校	大 古 小学校		
校地面積(㎡)	建物敷地	5,175	10,442	2,975	1,661	3,376	9,442	33,071	
	運動場	12,809	7,774	4,635	3,355	2,838	4,958	36,369	
	実験実習地 その他				1,151			1,151	
	借用							0	
校舎保有面積(㎡)		2,519	4,942	2,137	2,899	2,924	3,019	18,440	
校舎構造別面積(㎡)	鉄筋コンクリート造	2,519	4,942	2,068	2,867	2,924	3,019	18,339	
	鉄骨・その他造			69	32			101	
	木 造							0	
屋内運動場保有面積(㎡)		727	943	503	560	534	1,158	4,425	
児 童 数	普 通 学 級	1 年	8	33	19	15	10	34	119
		2 年	6	31	18	10	3	22	90
		3 年	8	41	17	21	10	25	122
		4 年	10	36	20	18	3	22	109
		5 年	8	37	25	20	10	24	124
		6 年	9	39	18	17	10	20	113
		小 計	49	217	117	101	46	147	677
	特 別 支 援 学 級	1 年					4	3	7
		2 年			1	3		5	9
		3 年		1	1		1	3	6
		4 年		3	2	1	2		8
		5 年	1	1	1			5	8
		6 年	1	1		1	1	1	5
	小 計	2	6	5	5	8	17	43	
合 計		51	223	122	106	54	164	720	
学 級 数	普 通 学 級	1 年	1	1	1	1	1	1	6
		2 年	1	1	1	1	1	1	6
		3 年	1	2	1	1	0.5	1	6.5
		4 年	1	1	1	1	0.5	1	5.5
		5 年	1	1	1	1	1	1	6
		6 年	1	1	1	1	1	1	6
		小 計	6	7	6	6	5	6	36
	特 別 支 援 学 級	1	3	2	2	2	3	13	
合 計		7	10	8	8	7	9	49	
県 費 負 担 教 職 員 数	本務教職員臨時の任用職員数		11	21	17	15	11	17	92
	校 長	1	1	1	1	1	1	6	
	教 頭	1	1	1	1	1	1	6	
	指 導 教 諭		1					1	
	教 諭・講 師・助 教 諭	7	15	13	11	7	13	66	
	養 護 教 諭	1	1	1	1	1	1	6	
	栄 養 教 諭		1					1	
	事 務 職 員	1	1	1	1	1	1	6	
	非 常 勤 講 師		3	1		2	4	10	
そ の 他	1	2	1	1	1	1	7		
教 市 費 職 員 数	学校非常勤講師(フルタイム)						1	3	
	学校非常勤講師(パートタイム)		1	3	1	3	2	11	
	合 計		13	29	20	19	17	25	123

令和2年5月1日現在

		中 学 校					
		江田島 中学校	能 美 中学校	三 高 中学校	大 柿 中学校	合 計	
校地面積 (㎡)	建物敷地	6,842	10,715	2,813	10,137	30,507	
	運動場	5,090	9,805	5,093	10,313	30,301	
	実験実習地 その他					0	
	借用				1,396	1,396	
校舎保有面積 (㎡)		4,069	3,021	2,228	4,391	13,709	
校舎構 造別面 積 (㎡)	鉄筋コンクリート造	4,069	2,949	2,209	4,391	13,618	
	鉄骨・その他造		72	19		91	
	木 造					0	
屋内運動場保有面積(㎡)		747	1,138	953	1,114	3,952	
生徒数	普通 学級	1 年	43	48	6	20	117
		2 年	49	39	17	26	131
		3 年	61	42	7	24	134
		小 計	153	129	30	70	382
	特別支 援学級	1 年	2	1			3
		2 年	1	2			3
		3 年	2				2
		小 計	5	3	0	0	8
	合 計		158	132	30	70	390
	学級数	普通 学級	1 年	2	2	1	1
2 年			2	1	1	1	5
3 年			2	2	1	1	6
小 計			6	5	3	3	17
特別支援学級		2	2			4	
合 計		8	7	3	3	21	
県費負担教職員数	本務教職員臨時的任用職員数		17	17	10		58
	校 長		1	1	1	1	4
	教 頭		1	1	1	1	4
	指導教諭						0
	教諭・講師・助教諭		13	12	7	10	41
	養護教諭		1	1	1	1	4
	栄養教諭			1			0
	事務職員		1	1		1	3
	非常勤講師		3	5	3	2	13
	その他		2	1	1	3	7
市費教職員数	学校非常勤講師(フルタイム)		2			2	4
	学校非常勤講師(パートタイム)		1	1			2
	一般事務員				1		1
	合 計		25	24	15	21	85

6 学校給食共同調理場

子どもたちの食生活は、周囲の人々との関わりの中で営まれています。

学校給食は、同年代の友達と食事をしながら、「食」を学習することで、健康で望ましい食習慣を育成し、食生活に生かせる貴重な時間です。

学校給食共同調理場では、学校給食法で定められている。

- ・適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図る。
- ・食事の正しい理解を深め、健全な食生活を営む判断力を

培い、望ましい食習慣を養うこと。

- ・明るい社交性及び協同の精神を養うこと。
 - ・自然の恩恵で食生活が成り立ち、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。
 - ・理解を深め、勤労を重んずる態度を養う。
 - ・地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深める。
 - ・食料の生産、流通、消費を正しい理解に導く。
- を目標にしています。

地元産品を積極的に採用することで、地元への理解、愛着、郷土の誇りが持てる料理も考案しています。

- 「給食」を通じて、
- ・「食」に対する関心
 - ・食事の重要性・喜び・楽しさ
 - ・幅広い食文化の体験を知る機会

をテーマに、学校生活の思い出づくりと情操教育醸成の場として、安全で安心な給食を安定供給できるように努めます。

令和2年5月1日現在
単位：食

		江田島学校給食共同調理場		西能美学校給食共同調理場				
学校給食数	小学校	切串小学校	64	316	中町小学校	142	527	
		江田島小学校	252		鹿川小学校	125		
	中学校	江田島中学校	183		183	三高小学校		71
		大古小学校		能美中学校	156			
他				大柿中学校	89	29		
		合計	499	合計		846		
給食費		小学校235円/食 中学校280円/食						
米飯給食日		週3.5回						
施設		ドライ						
建設年度		平成6年		平成18年				
能力		900食/日		1,200食/日				
職員	場長	1		1				
	栄養士	1		1				
	調理員	10 (臨時・パート)		15 (臨時・パート)				
	事務職員	1		1				



江田島学校給食共同調理場



西能美学校給食共同調理場

7 自然体験施設

大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）

～ ふるさとの自然を知る子どもは、ふるさを語れる大人になる～

【施設の概要】

大柿自然環境体験学習交流館（愛称「さとうみ科学館」）は、平成14年4月、廃校となった旧深江小学校校舎を活用し、旧大柿町教育委員会所管の施設として設置。平成16年11月、江田島市誕生とともに江田島市教育委員会生涯学習課所管となり、平成25年度より学校教育課、平成29年度より市教育委員会所管の施設として、学校教育・社会教育の両面から、全市民を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実及び活性化を推進しています。



島嶼部ならではの自然「海辺の自然」，「ふるさとの自然」をテーマに，自然に直接ふれあいながら，学校の枠にとらわれず，個人やグループの自主的な学習活動の場を提供しています。単に，既存の知識を教え，展示物を見せることを目的とした施設ではなく，自ら地域の自然を研究し，教育資源として活かすため，江田島市沿岸における海岸生物相の把握，ハクセンシオマネキやカブトガニの分布調査など，定期的・継続的な生物調査を行いながら，これまで収集してきた標本や資料，身近な海辺の生き物を飼育した水槽などを展示，公開しています。

江田島市の豊かな海辺の自然（里海）を教育資源とした「特色ある教育」を充実させる様々な事業を企画・運営しています。

施設名 大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）
所在地 江田島市大柿町深江 1073 番地 1
連絡先 (TEL) 0823-57-2613 (FAX) 0823-40-3100
(e-mail) satoumimail@yahoo.co.jp
(HP) <http://www.urban.ne.jp/home/fukaesho/SSM/>



さとうみ科学館マスコットキャラクター
「シオマネキちゃん」

開館 月曜日～金曜日 8:30～17:15
休館 土曜・日曜・祝祭日・年末年始
設立 平成14年4月（旧深江小学校の施設を活用）
構造 鉄筋コンクリート3階建
面積 延面積1,491.09㎡ 体育館572.62㎡
設備 1階 事務局・アクアギャラリー・キッズルーム&図書室・会議室・浴室・倉庫
2階 実験室・実験準備室・収蔵庫・調理実習室・和室
3階 多目的ルーム（2室）・講義室・談話室
職員 館長1 学芸職員（主任）1 運営指導員2（会計年度任用職員） 一般事務員1（会計年度任用職員）

8 教職員住宅

名称	番号	世帯数	所在地	面積
鷺部教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号	50.00㎡
鷺部教職員住宅	1-2・2-2	2世帯	江田島市江田島町鷺部二丁目5番15号	61.00㎡
高田教職員住宅	1-1・2-1・3-1	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	47.55㎡
高田教職員住宅	1-2・2-2・3-2	3世帯	江田島市能美町高田1429番地	74.15㎡
三高教職員住宅	1-1・2-1	2世帯	江田島市沖美町三吉575番地2	34.785㎡
大原教職員住宅	2-1・2-2・2-3・2-4	4世帯	江田島市大柿町大原2054番地4	52.00㎡



鷺部教職員住宅



高田教職員住宅



三高教職員住宅



大原教職員住宅

9 国・県及び市の指定校

指定名	指定校名	指定年度	備考
「道徳教育改善・充実」総合対策事業 (メニュー2)	江田島中学校 切串小学校 江田島小学校	令和2年度	文部科学省 広島県教育委員会
学力向上推進地域事業	大柿中学校 大古小学校	平成30・令和元・2年度	広島県教育委員会
学力向上フォローアップ事業	江田島小学校	平成30・令和元・2年度	広島県教育委員会
江田島市「学びの変革」推進事業	能美中学校	令和2年度	江田島市教育委員会
江田島市ICT教育推進事業	中町小学校	令和2年度	江田島市教育委員会

10 学校指定の変更の基準

変更理由		説明及び事例
1	転居	● 学年の途中で、市内の他の通学区域に転居した場合
2	身体的理由	● 継続的な加療等により指定学校への就学が困難な場合 ● 校内生活を送る上で支障がある場合
3	家庭の事情	● 保護者の就労により帰宅後に保護者が不在のため、一時的に親族宅や保護者就労店舗等に帰宅する場合 ● 家庭環境及び社会的状況から、住民登録を変更することにより、著しく不利益となることが明白な場合
4	いじめ・不登校	● いじめからの回避または不登校からの回復を目的とする場合
5	通学距離（地理的条件）	● 指定学校よりも通学距離が短い学校へ通いたい場合
6	中学校部活動	● 指定学校に希望する部活動がない場合
7	小学校の学校指定の変更による中学校の変更	● 小学校で学校指定を変更したことにより、その小学校と同じ通学区域である中学校に入学を希望する場合 ● 兄弟姉妹が学校指定を変更しており、同一の学校に入学を希望する場合
8	その他	● その他、教育上配慮が必要と認められる場合

※ 学校指定変更が認められる期間は、どの項目についても小学校卒業または中学校卒業までの範囲で、保護者が希望する期間です。

※ 5・6は、学校の学級数や教室数などをもとに児童生徒数の適正規模の範囲内で認めます。

11 奨学金制度

目的 経済的理由により修学が困難な人に対し、学資の貸付を行うことにより、将来社会に有用な人材の育成に資するとともに、教育の振興を図ることを目的としています。

対象者 保護者が江田島市内に住所のある者で、学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、大学課程（通信教育を除く）及び専修学校への修学が経済的に困難で、4月に入学する人及び在学中の人。

貸付金額

種類	入学支度金	修学資金(月額)
国公立大学	150,000円以内	35,000円以内
私立大学	200,000円以内	45,000円以内
国公立専修大学	50,000円以内	15,000円以内
私立専修学校	50,000円以内	25,000円以内
国公立高等学校・国公立高等専門学校	50,000円以内	15,000円以内
私立高等学校	50,000円以内	25,000円以内

貸付利息 無利息

貸付期間 4月から正規の修業年限の終期まで

貸付時期 原則として、3カ月分をまとめて、年4回、口座に振り込みます。なお、入学支度金は初回貸付時に一括して振り込みます。

償還方法 卒業後1年以内据え置き、その翌年から貸付を受けた期間の3倍以内の期間で返還します。

受付期間 4月1日から4月20日まで教育委員会（学校教育課）で受付。

12 各種委員会等

教育支援委員会

- 目的** 市内に居住する障害を有する幼児、児童及び生徒（以下「障害児」という。）の適正な就学及びその後の一貫した支援に関する助言を行うことにより、障害児に係る義務教育の円滑な実施を図るため。
- 組織** 学校医代表，福祉関係行政機関の職員，小・中学校長，特別支援学級設置校代表，特別支援学校代表，学識経験者
- 設置根拠** 江田島市教育支援委員会規則

学校給食共同調理場運営委員会

- 目的** 学校給食共同調理場の運営を適正かつ円滑に行うため。
- 組織** 市議会議員，小・中学校長，小・中学校PTA会長，江田島市学校保健会長，学識経験者
- 設置根拠** 江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例
江田島市学校給食共同調理場設置及び管理条例施行規則

奨学金貸付審議会

- 目的** 奨学金の貸付けに関し必要事項について，市長の諮問に応じるため。
- 組織** 教育長，福祉事務所長，中学校長会代表，高等学校長代表，民生委員・児童委員協議会地区会長，学識経験者
- 設置根拠** 江田島市奨学金貸付条例
江田島市奨学金貸付条例施行規則

学校統合検討委員会

- 目的** 市長の諮問に応じ，市立小中学校の統合に関する事項を調査，審議する。
- 組織** 保護者代表，学校代表，自治会代表，教育委員，行政関係，学識経験者
- 設置根拠** 市長の附属機関に関する条例
江田島市学校統合検討委員会規則

教育委員会外部評価委員会

目 的 教育委員会の権限に属する事務・事業の管理及び執行の状況についての点検及び評価を行う。

組 織 教育に識見を有する者

設置根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律
江田島市教育委員会外部評価委員会設置要綱

大柿自然環境体験学習交流館運営委員会

目 的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。

組 織 社会教育委員，小学校長代表，中学校長代表，PTA・市子連推薦
国立江田島青少年交流の家

設置根拠 大柿自然環境体験学習交流館設置及び管理条例

教育委員会いじめ問題調査委員会

目 的 いじめにより，児童生徒の生命，身体又は財産に重大な被害が生じた際の対処及び事実関係を明確にするための調査を行うため。

組 織 弁護士，精神科医，学職経験者，心理や福祉の専門家等

設置根拠 いじめ防止対策推進法
教育委員会の附属機関の設置に関する条例

13 関係団体（令和2年度役員）

小学校長会

会 長	加 藤 靖 則 (江田島小学校)
副 会 長	竹 本 泰 隆 (切串小学校)
研修部長	坂 村 幸 三 (大古小学校)
幹事・会計	上 本 真 理 (鹿川小学校)
監 査	吉 本 俊 英 (中町小学校)

中学校長会

会 長	田 中 祐 二 (大柿中学校)
副 会 長	渡 部 智 子 (能美中学校)
幹 事	沖 元 成 寿 (三高中学校)
会 計	喜多村 昭 宏 (江田島中学校)
監 査	田 中 祐 二 (大柿中学校)

小中学校教頭会

会 長	花 崎 義 照 (能美中学校)
副 会 長	河 野 秀 直 (鹿川小学校)
幹 事	西 田 和 弘 (江田島中学校)
会 計	武 川 由 美 (江田島小学校)
監 査	丸 新 雅 江 (中町小学校)

小学校教育研究会

会 長	吉 本 俊 英 (中町小学校)
副 会 長	竹 本 泰 隆 (切串小学校)
幹 事	丸 新 雅 江 (中町小学校)
会 計	内 藤 慎 哉 (切串小学校)
会計監査	沖 元 千 栄 美 (大古小学校)
	河 野 秀 直 (鹿川小学校)

中学校教育研究会

会 長	渡 部 智 子 (能美中学校)
副 会 長	田 中 祐 二 (大柿中学校)
幹 事	花 崎 義 照 (能美中学校)
副 幹 事	悦 喜 誉 (大柿中学校)
理 事	喜多村 昭 宏 (江田島中学校)
	安 達 理 恵 (江田島中学校)
	藤 山 美 奈 (三高中学校)
	山 村 佳 樹 (能美中学校)
	尾 上 雄 一 (大柿中学校)
監 査	沖 元 成 寿 (三高中学校)

安芸郡・江田島市中学校体育連盟

会 長	埜 越 将 樹 (海田西中学校)
副 会 長	喜多村 昭 宏 (江田島中学校)
理 事 長	久 保 直 樹 (府中中学校)
副 理 事 長	岩 城 翼 (能美中学校)
事務局長	平 岡 健 太 朗 (熊野中学校)
会 計	平 岡 規 里 (大柿中学校)
監 査	河 北 光 弘 (海田中学校)
	田 中 祐 二 (大柿中学校)

公立学校校長会連合会

会 長	松 岡 浩 樹 (大柿高校)
副 会 長	竹 本 泰 隆 (切串小学校)
事 務 局	田 中 祐 二 (大柿中学校)

学校保健会

会 長	青 木 明 日 香 (学校医)
副 会 長	砂 堀 亨 (学校医)
	吉 本 俊 英 (中町小学校)
事務局長	加 藤 靖 則 (江田島小学校)
事務局次長	石 原 環 (江田島小学校)
事 務 局 補 佐	躍 場 直 美 (中町小学校)
	大 下 南 (三高中学校)
監 査	沖 元 成 寿 (三高中学校)
	森 紀 江 (三高中学校)
理 事	澤 裕 幸 (校医代表)
	朝 原 早 苗 (歯科医師代表)
	大 石 善 道 (眼科健診医・耳鼻科健診医代表)
	川 島 義 弘 (薬剤師代表)
	山 近 宏 (教育委員会)
	山 下 正 夫 (市PTA連合会代表)
	加 藤 靖 則 (小学校長会代表)
	田 中 祐 二 (中学校長会代表)
	中 野 悠 里 (保健主事部会代表)
	躍 場 直 美 (養護部会代表)
	石 崎 早 紀 (学校給食部会代表)
	山 下 千 華 (保育園長代表)
	石 崎 早 紀 (栄養士代表)

第3編 生涯學習

誰もが生涯を通じて学び活動し生きがいを感じ輝ける

学習活動の支援

- ◆ 市民ニーズに応じた支援
- ◆ 文化芸術に接する機会の充実
- ◆ 人権教育の積極的展開
- ◆ 家庭教育支援事業の推進
- ◆ 放課後の遊びや生活の場の確保
- ◆ 図書館を活用した読書活動推進

学びあい 認めあい
支えあい 高めあう心

ふるさと再発見

- ◆ 文化財、伝統芸能などの保護
- ◆ 市民の関心を高める情報発信
- ◆ 歴史講座や企画展の開催
- ◆ 伝統文化・芸能団体の活動支援
- ◆ 歴史・文化施設の活性化



- ◆ 機能を活かした効果的な活用
- ◆ 学習ニーズに応じた拠点整備
- ◆ 誰もが利用し易い環境づくり
- ◆ 各施設の計画的な改修・修繕
- ◆ 情報発信による利用促進

社会教育・社会体育
施設の整備・活用

世代を超えて

みんなが集い親しむ

- ◆ 地域スポーツの振興
- ◆ ジュニアスポーツの振興
- ◆ 競技スポーツの振興
- ◆ スポーツイベントの開催
- ◆ スポーツ関係団体の活動支援

スポーツ・レクリエーションの
普及・推進

誰もが自由に スポーツ・レクリエーションに親しめる

1 生涯学習施設マップ



2-1 生涯学習施設一覧

	名 称	所 在 地	TEL FAX
公 民 館	切串公民館	(〒 737-2111) 江田島市江田島町切串三丁目 18 番 3 号	TEL. (43)0001 FAX. (44)1916
	大須公民館	(〒 737-2113) 江田島市江田島町大須一丁目 1 番 6 号	TEL. (43)0401 FAX. (44)1839
	沖美公民館	(〒 737-2316) 江田島市沖美町三吉 2777 番地	TEL. (47)0211 FAX. (47)0243
図 書 館	江田島図書館	(〒 737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目 13 番 1 号	TEL. (42)1417 FAX. (42)5056
	能美図書館	(〒 737-2301) 江田島市能美町中町 3374 番地 12	TEL. (45)0075 FAX. (45)0077
	大柿図書室	(〒 737-2213) 江田島市大柿町大原 535 番地 2	TEL. (57)3071 FAX. (57)3002
体 育 施 設	江田島市スポーツセンター	(〒 737-2301) 江田島市能美町中町 3699 番地 2	TEL. (45)5460 FAX. -
	江田島市武道館	(〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 8 番 31 号	TEL. - FAX. -
	秋月体育館	(〒 737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目 49 番 54 号	TEL. - FAX. -
	柿浦体育館	(〒 737-2211) 江田島市大柿町柿浦 1508 番地 1	TEL. - FAX. -
	大君体育館	(〒 737-2212) 江田島市大柿町大君 862 番地 2	TEL. - FAX. -
	飛渡瀬体育館	(〒 737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬 1633 番地 1	TEL. - FAX. -
	江田島大原プール	(〒 737-2124) 江田島市江田島町西ノタン 14682 番地 22	TEL. - FAX. -
	江田島市総合運動公園	(〒 737-2101) 江田島市大柿町飛渡瀬 1234 番地他	TEL. (57)7789 FAX. (57)7789
	江田島公園	(〒 737-2121) 江田島市江田島町小用一丁目 7100 番地 1 他	TEL. - FAX. -
	能美運動公園	(〒 737-2302) 江田島市能美町鹿川 2041 番地 5 他	TEL. - FAX. -
	鹿田公園	(〒 737-2313) 江田島市沖美町是長 1517 番地 2 他	TEL. (48)0495 FAX. -
美能グランド公園	(〒 737-2314) 江田島市沖美町美能 833 番地 5 他	TEL. - FAX. -	
文 化 施 設	学びの館	(〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 3 番 23 号	TEL. (42)1145 FAX. -
	大柿地区歴史資料館・ 江田島市灘尾記念文庫	(〒 737-2213) 江田島市大柿町大原 1068 番地 6	TEL. (57)6420 FAX. -

2-2 生涯学習関連施設一覧

	名 称	所 在 地	TEL FAX
コ ミュ ニ ティ 施 設	江田島市民センター別館	(〒 737-2122) 江田島市江田島町中央一丁目 3 番 21 号	TEL. (42)0015 FAX. (42)0015
	能美市民センター	(〒 737-2397) 江田島市能美町中町 4859 番地 9	TEL. (40)2777 FAX. (40)2774
	沖美市民センター	(〒 737-2393) 江田島市沖美町畑 995 番地	TEL. (48)0211 FAX. (48)0911
	大柿市民センター	(〒 737-2213) 江田島市大柿町大原 535 番地 2	TEL. (57)3009 FAX. (57)3002
	鷺部交流プラザ	(〒 737-2133) 江田島市江田島町鷺部二丁目 13 番 1 号	TEL. (42)0554 FAX. (42)0226
	秋月交流プラザ	(〒 737-2131) 江田島市江田島町秋月二丁目 6 番 3 号	TEL. (42)0230 FAX. (42)5386
	宮ノ原交流プラザ	(〒 737-2124) 江田島市江田島町宮ノ原二丁目 21 番 1 号	TEL. (42)0047 FAX. (42)5389
	鹿川交流プラザ	(〒 737-2302) 江田島市能美町鹿川 3126 番地 1	TEL. (45)2001 FAX. (45)2162
	高田交流プラザ	(〒 737-2303) 江田島市能美町高田 3355 番地 5	TEL. (45)2105 FAX. (45)2179

3 公民館

切串公民館

所在地 江田島市江田島町切串三丁目18番3号

連絡先 TEL. 0823(43)0001 FAX. 0823(44)1916

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 昭和54年4月

構造 鉄筋コンクリート3階建

面積 敷地1,106.1㎡ 延床903.0㎡

施設 児童室・和室・研修室・視聴覚室・大広間・調理室・図書室

特色・活動 「笑顔で集い、学び、ふれあう公民館」をスローガンに、青少年・成人・高齢者学級を開催し、また、子ども会・老人会・女性会と共に、地域の伝統行事である「おかげんさん祭り」の舟飾り教室や盆踊り講習会を開催し、地域に密着した生涯学習・世代間交流の拠点となっています。



大須公民館

所在地 江田島市江田島町大須一丁目1番6号

連絡先 TEL. 0823(43)0401 FAX. 0823(44)1839

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 平成18年4月（小学校から変更）

構造 鉄筋コンクリート3階建（内2・3階部分）

面積 敷地1,230.0㎡ 延床616.7㎡

施設 研修室・図書室・集会室・実習室



沖美公民館(三高支所の1階一部・2階)

所在地 江田島市沖美町三吉2777番地

連絡先 TEL. 0823(47)0211 FAX. 0823(47)0243

開館 午前9時～午後10時

休館 日曜日・祝日・年末年始

設立 昭和41年4月

構造 鉄筋コンクリート4階建

面積 敷地620.6㎡ 延床565.6㎡

施設 図書室・会議室・和室

特色・活動 三高地域の中心にあり、小・中学校や三高港にも近接しているため、地域住民の利便性が大変よい立地となっています。「気軽に学べる場」をスローガンに、誰もが豊かな人生ライフを送るために、気軽に集い、学び、健康づくりを行っていただける公民館を目指します。

さらに、教養や芸術文化を深めるため、絵手紙教室等の成人講座の充実や、沖美ふれあい大学事業への活動支援を行い、生涯学習・地域振興の推進により地域の拠点化を図ります。



4 図書館

江田島図書館

所在地	江田島市江田島町鷺部二丁目13番1号
連絡先	TEL. 0823 (42) 1417 FAX. 0823 (42) 5056
開館	午前9時30分～午後7時
休館	木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内）
設立	平成3年6月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築416.05㎡ 延床622.35㎡
施設	図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・閲覧コーナー・学習室・会議室
蔵書状況	53,193冊（うち児童14,016冊）・視聴覚資料等2,203点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（能美図書館・大柿図書室と合わせて） 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市民センター等5ヶ所の窓口での貸出・返却サービス（要予約）（利用者カードは、能美図書館・大柿図書室でも使用可）
特色	親しみやすく、利用しやすい図書館を目指すため、幼児・児童向け図書の充実を図り、親子読書運動の推進を図ります。市民各階層の要求に応じた資料の収集に努め、基本図書はもとより市民生活に密着した実用書・教養書の充実にも努めています。
活動	定例 おはなし会・みんなの広場・図書館だよりの発行 随時 企画展示・特別企画・江田島図書館祭



能美図書館

所在地	江田島市能美町中町3374番地12
連絡先	TEL. 0823 (45) 0075 FAX. 0823 (45) 0077
開館	午前9時30分～午後7時
休館	木曜日・月末整理日・祝日（5月5日は除く） ・年末年始・特別整理期間（年間10日以内）
設立	平成16年10月
構造	鉄筋コンクリート2階建
面積	建築306.46㎡ 延床470.56㎡
施設	図書（児童・一般）コーナー・視聴覚コーナー・談話コーナー・閲覧コーナー・ 民俗資料室・研修室
蔵書状況	37,905冊（うち児童11,314冊）・視聴覚資料等1,294点
サービス概要	貸出点数 図書6 視聴覚2 雑誌2（江田島図書館・大柿図書室と合わせて） 貸出日数 15日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市民センター等5ヶ所の窓口での貸出・返却サービス（要予約）（利用者カードは、江田島図書館・大柿図書室でも使用可能）
特色	コミュニティ作りの拠点として、人間関係を深める場を提供できる、温もりのある図書館を目指し、利用者側に立った姿勢を重視した貸出しサービスの充実はもとより、定期的に住民が集える場を設け、世代間の交流を推進しています。 児童図書の充実や、読書グループの育成、さらに郷土に関する多くの資料の展示も行っています。
活動	定例 おはなし会・読書会・図書館だよりの発行 随時 図書館フェスタ・企画展示・児童文学誌『小鳥』発行
民俗資料室	明治から昭和にかけての教科書（約1,000点）や郷土ゆかりの日本児童文学の先駆者「鈴木三重吉」に関する資料（赤い鳥・関係資料写真など）を中心として展示しています。 その他、郷土に関する文献・古文書や古写真、また、戦前から今日に至るまでの新聞号外など、貴重な資料を見ることができます。



大柿図書館(大柿市民センターの1階一部)

所在地	江田島市大柿町大原 535 番地 2(大柿市民センター内)
連絡先	TEL. 0823 (57) 3071 FAX. 0823 (57) 3002
開館	午前 9 時 30 分～午後 7 時 (日曜日)午前 9 時 30 分～午後 5 時
休館	木曜日・月末整理日・祝日 ・年末年始・特別整理期間(年間 10 日以内)
設立	昭和 54 年 2 月
構造	鉄筋コンクリート 2 階建
面積	建築 1,545.00 m ² 延床 2,149.65 m ² 専用延床 126.60 m ²
施設	図書(児童・一般)コーナー・閲覧コーナー
蔵書状況	19,602 冊(うち児童 6,804 冊)
サービス概要	貸出点数 図書 6 視聴覚 2 雑誌 2(江田島図書館・能美図書館と合わせて) 貸出日数 15 日以内
その他	・予約・リクエスト・コピー・相互貸借 ・市民センター等 5ヶ所の窓口での貸出・返却サービス(要予約)(利用者カードは、江田島図書館・能美図書館でも使用可)
特色	誰もが気軽に楽しく利用できるような図書室を目指し、子どもから大人まで、住民の「読みたい」「知りたい」という気持ちに応えられるよう資料の収集・情報の提供に努めるほか、児童向けの図書の充実を図り、おはなし会を積極的に開催するなど、幼いときからの読書環境が身につくよう努めています。
活動	定例 おはなし会・紙芝居の上演・わだい BOOK・図書室だよりの発行 随時 企画展示・特別企画



5 社会体育施設

江田島市スポーツセンター

所在地 江田島市能美町中町3699番地 2

連絡先 TEL. 0823 (45) 5460

開館 平日 午前10時～午後10時
日・祝日 午前10時～午後5時

休館 水曜日・年末年始

設立 平成6年10月

構造 鉄筋コンクリート造 2階建

面積 敷地5,045.20㎡ 延床3,943.66㎡

設備 アリーナ・トレーニングルーム・柔道場・ミーティング室・シャワー室

特色 各種スポーツ大会・教室の開催など、多目的な利用ができるバレー2面分の広さをもつアリーナをはじめ、柔道場2面・トレーニングルーム・更衣室・シャワー室・ミーティングルーム、さらには、ランニングコース（1周160m）、観覧席（432席）を完備し、幅広い用途での利用を可能としています。

また、平成22年度から総合型地域スポーツクラブが運営を開始したことにより、市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。



主な大会行事 江田島市スポーツセンター杯少年柔道大会・江田島市ジュニアオープン卓球大会・市子連ドッジビー大会・江田島市オープンラージボール卓球大会・江田島市ビーチボールバレー大会・近郊バドミントン大会など

トレーニングルーム ランニングマシーン・エアロバイク・トレーニング機器を設置し、健康の維持増進、体

力づくりからシェイプアップ、筋力強化まで幅広いニーズに応える設備となっています。市民の体力、健康づくり、世代間交流の場としての、積極的な活用を目指します。

主な種目 バレーボール、バドミントン、卓球、ビーチボールバレー、バスケットボール、剣道、柔道



江田島市武道館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目8番31号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 平成9年2月

構造 鉄筋コンクリート造 3階建

面積 敷地1,555.23㎡ 延床707㎡

設備 剣道場・柔道場

主な種目 剣道、柔道、卓球



秋月体育館

所在地 江田島市江田島町秋月二丁目49番54号

開館 午前9時～午後10時

休館 年末年始

設立 昭和60年4月

構造 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨平屋

面積 延床547㎡

設備 アリーナ

主な種目 卓球、ビーチボールバレー



柿浦体育館

所在地 江田島市大柿町柿浦1508番地1
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和49年3月
構造 鉄骨その他造
面積 延床597㎡
設備 アリーナ
主な種目 バレーボール



大君体育館

所在地 江田島市大柿町大君862番地2
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 昭和63年3月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床841㎡
設備 アリーナ
主な種目 ビーチボールバレー



飛渡瀬体育館

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1633番地1
開館 午前9時～午後10時
休館 年末年始
設立 平成元年2月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 延床541㎡
設備 アリーナ
主な種目 ビーチボールバレー, バドミントン



江田島大原プール

所在地 江田島市江田島町西ノタン14682番22
設立 昭和57年4月
構造 鉄筋コンクリート造
面積 25m 6コース (325㎡)・幼児用 (38㎡)
事業概要 市民の体力・健康づくり及び、生涯スポーツの振興を図ることを目的とし、毎夏1カ月間無料でプールを開放します。



江田島市総合運動公園

所在地 江田島市大柿町飛渡瀬1234番地他
連絡先 TEL. 0823 (57) 7789 FAX. 0823 (57) 7789
開園 午前9時～午後10時
休園 月曜日（祝祭日の場合は翌日）・年末年始
設立 平成7年4月
面積 グラウンド18,500㎡・テニスコート 3,900㎡
設備 多目的広場・テニスコート（全天候型2面・クレイ3面・壁打ち1面）
特色 市民の健康づくり，コミュニティづくりの拠点としての役割を目指します。



多目的広場には，1周400mのトラックをはじめ，サッカーなどができるフィールドを備え，夜間照明の完備により昼夜を問わず利用できます。

テニスコートは5面あり，うち2面の全天候型コートには夜間照明を完備し，時間を気にせずプレイできます。

主な大会行事として，リレーフルマラソン，江田島市陸上競技選手権大会，能美島ライオンズクラブ杯ソフトボール大会，江田島市長杯グラウンド・ゴルフ大会などが行われます。

主な種目 ソフトボール，グラウンドゴルフ，サッカー，テニス，陸上

江田島公園

所在地 江田島市江田島町小用一丁目7100番地1他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和53年10月
面積 6,000㎡
設備 グラウンド・管理棟
主な種目 ソフトボール，グラウンドゴルフ



能美運動公園

所在地 江田島市能美町鹿川2041番地5他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和60年3月
面積 グラウンド11,360㎡ テニスコート2,830㎡
設備 グラウンド・テニスコート(全天候型2面・クレイ2面)
主な種目 グラウンドゴルフ，ソフトボール，サッカー，テニス



鹿田公園

所在地 江田島市沖美町是長1517番地2他
連絡先 TEL. 0823(48)0495
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和63年10月
面積 グラウンド 9,110㎡
設備 多目的広場
主な種目 軟式野球, グラウンドゴルフ



美能グラウンド公園

所在地 江田島市沖美町美能833番地5他
開園 午前9時～午後10時
休園 なし
設立 昭和23年
面積 グラウンド 7,647.12㎡
設備 グラウンド
主な種目 グラウンドゴルフ



6 文化施設

学びの館

所在地 江田島市江田島町中央一丁目3番23号

連絡先 TEL. 0823(42)1145

開館 午前9時30分～午後4時30分

休館 火曜日・祝日・年末年始

設立 平成14年10月

構造 木造2階建

面積 延床 322.0㎡

特色 江田島市の歴史と文化を伝承するため、久枝家旧宅（既存）の一部を活用し、民俗資料の展示ほか企画展やものづくり学習を行っています。

常設展示の中でも唐草と鳳凰を配した「八稜鏡」（直径13cm）は、平安時代の青銅鏡で1886年に兵学校建設工事で発見された県内でも数例しかない貴重な資料です。

資料 所蔵品一覧



年代	分類	所蔵名	説明
古代	鏡	八稜鏡	明治19年ごろ、宮ノ原木崎（妃）鼻から出土した鏡
近世	書類		江戸時代の江田島村庄屋・安芸郡割庄屋関係（目録参照）
	器具類		久枝家所蔵の什器類（目録参照）
	軸類	宿孝子次郎宅	頼 杏坪（七言絶句）
		鯉騰而之図	狩野 洞白
	扁額類		頼 山陽が母・聿庵に送った手紙（扁額）
屏風類	宮島図屏風	（作者 製昨年 不詳）	
	六歌仙の屏風絵	（作者 製昨年 不詳）	
近代	電文		芸予地震被害を気づかう東京より電文
	寄贈受品	刀（1振）	平成16年2月16日寄贈
		槍（2口）	平成16年2月16日寄贈

大柿地区歴史資料館・江田島市灘尾記念文庫

所在地 江田島市大柿町大原1068番地6

連絡先 TEL. 0823(57)6420

開館 午前9時～午後5時

休館 月曜日・祝日・年末年始

設立 昭和62年3月

構造 鉄筋コンクリート造2階

面積 延床 302.84㎡

特色 1階の大柿地区歴史資料館は、様々な展示品を通して大柿町の歴史や六角紫水氏の偉業を後世に伝えるとともに、継承された文化財の保存を目的とした施設です。

2階の灘尾記念文庫は、郷土が生んだ政治家灘尾弘吉氏を記念し、寄贈書や使用教科書、関係写真等を展示しています。



7 指定文化財

建造物

薬師堂の経石塔 (江戸時代・宝持寺)

高さ83cm・幅18.5cm・台座の高さ58cm

大原の薬師堂の境内にみかげ石でできた経石塔がある。4年に一度は訪れるという洪水や干ばつで、相次ぐ飢饉により死亡した人々の霊を供養するため、宝持寺住職の発願で薬師経を一字一石に写して埋め、経塚にして建てられた石塔である。表に「薬師経石塔」、側に「当邑横死消除一石一字写者也 安永2年(1773年)癸巳5月吉旦 現宝持寺敬白」と刻されている。経石は一部掘り出され、大柿地区歴史資料館に保管展示している。



彫刻

十一面千手観音立像 (鎌倉時代・観音堂)

檜一木造 高さ102cm 作者不詳

観音像は素朴な彫りに特徴があり、本格的な仏師によるものと推定され、今も信者の熱い信仰を集めている。

千手観音入仏供養時棟札の裏に「東栄山洞仙寺本尊仏也」とあることから、観音堂建立時、慶長5(1600)年、既に廃寺であったとされる洞仙寺(現 教法寺のある場所)の本尊であったのを、観音堂の本尊としたものと推定されている。堂宇の向拝に「東栄山」という額が掲げられているのも、洞仙寺とのゆかりを物語っている。



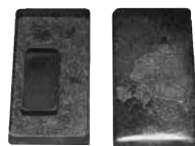
美術・工芸

六角 紫水

大柿町大原出身の六角紫水は、漆工芸界の先駆者として色漆の開発、また中尊寺金色堂、巖島神社社殿の修復にも輝かしい功績を残している。氏の作品としては

珍しい「彩漆杜若の図」の彩漆の紙本額装と艶消しアルマイト箔で作った人物を貼り付けた硯箱が大柿地区歴史資料館に展示されている。

また、キリンビールのラベルにデザインされている「麒麟」の作者として知られている。



硯箱 ■材質 木
■縦23.1cm
■横11.1cm
■高さ3.2cm



彩漆杜若の図 ■材質 和紙
■縦45.2cm
■横28.6cm

瑞花双鳥八稜鏡

瑞花双鳥八稜鏡は、明治19年10月から始まった「海軍兵学校」の造成工事の際、現在の江田島町宮ノ原木崎(妃)あたりで発見したと伝えられている。模様面には唐の宝相華(ほうそうげ)と鴛鴦(おしどり)を描いていることから「瑞花双鳥」といい、形態は稜の部分が八つあることから「瑞花双鳥八稜鏡」という。製作年代は描かれている文様から平安時代中頃と推定される。



瑞花双鳥八稜鏡

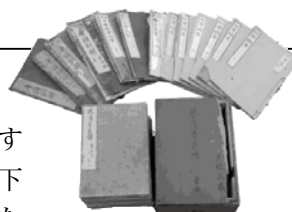
古文書・書籍

市内に現存する歴史史料は、大きく分類すると現在の市政要覧的な「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と村の土地の基本台帳的な地詰帳と神社仏閣を記した「佐伯郡両能美島神社古蹟覚書帳」とに大別される。

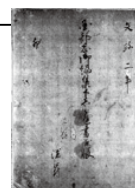
中でも「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」は、広島藩が藩内の地誌「芸藩通志」編纂に際して各村々に提出させた記録である。

能美島志は大原の久保利右衛門が宝暦13（1763）年能美島各村の地勢・社（小祠）・寺院（小堂）などが記され、「国郡志御用二付下調書出帳（帖）」と共に江戸時代の島の状況を今日に伝えている。

これらの記録類は学びの館・大柿地区歴史資料館・能美図書館などに所蔵されている。



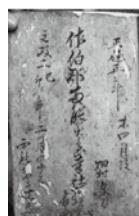
古書籍 3 1 4 冊



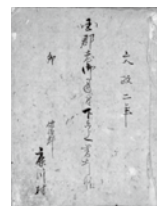
深江村の国郡志
書出帳



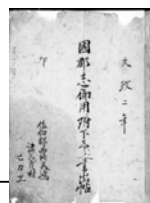
能美島志



佐伯郡両能美島寺社
古蹟覚書之扣



國郡志御用二付下志らへ
書出し帖(控) 佐伯郡鹿川村



國郡志御用二付下志らへ書出帖
佐伯郡西能美島津久茂村ヒカエ

広島県天然記念物

鹿川のソテツ（昭和25年3月25日県指定）

ソテツは亜熱帯地域に自生しているが、昔から人家や寺の境内などに植えられ、その中には巨大な株に生長しているものが少なくない。

しかし、根回り周囲5mを越すものは比較的少なく、本樹は根元から大小の6支幹に分かれ、周囲の3支幹は他のほとんど倍長に達している。

また、各支幹には無数の珠芽しゆがが発生して奇観を呈し、ソテツでは広島県内有数の巨樹である。



広島県天然記念物

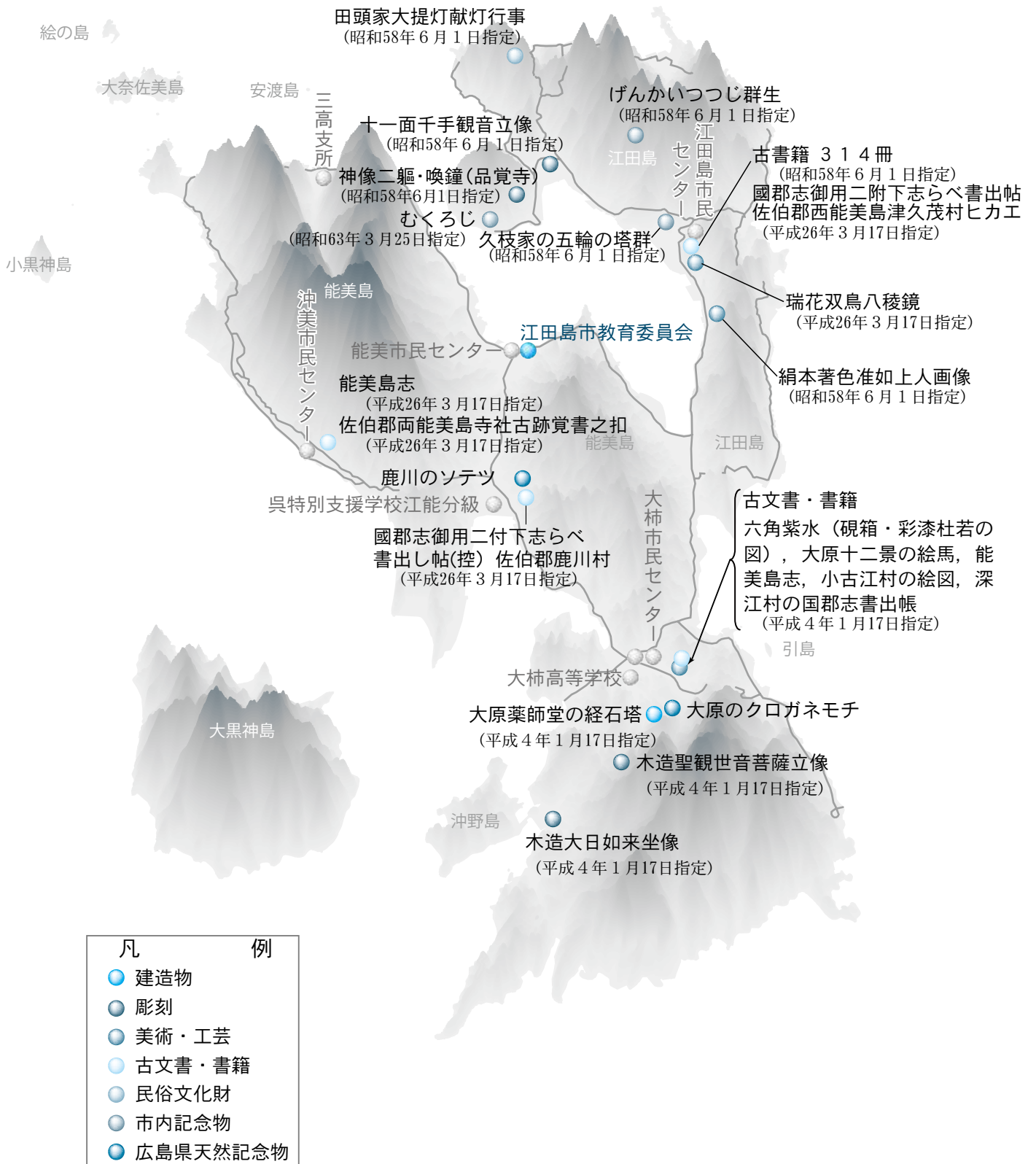
大原のクロガネモチ（昭和60年3月14日県指定）

クロガネモチは、関東以西の本州、四国、九州、済洲島、琉球列島、台湾、中国からインドシナ半島の暖帯ないし亜熱帯に自生する雌雄異株（正しくは雑株）の常緑広葉樹で、国内の巨樹は植栽木に多い。

大原のクロガネモチは、樹高 17.16m、胸高幹囲3.9mの県内有数の巨樹で、国指定のものに劣らない大きさであることの外に、樹幹基部の異常肥大が学術上注目すべき資料であることも認められて県指定となった。特色ある根張りの例には、熱帯の湿性密林の巨樹にみられる板根があり、西日本のエノキ・ムクノキ・シイノキなどにその面影が見られる。



文化財マップ



8 各種委員会等

社会教育委員

目的 社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため。

組織 16人

任期 平成31年2月1日～令和3年1月31日

設置根拠 社会教育法
江田島市社会教育委員条例

公民館運営審議会

目的 館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するため。

組織 16人以内

任期 平成31年2月1日～令和3年1月31日

設置根拠 社会教育法
江田島市公民館設置及び管理条例

文化財保護委員会

目的 市の区域内に存する文化財を保存し、その活用を図り、江田島市民の文化的向上に資するとともに文化の進歩に貢献するため。

組織 10人以内

任期 平成31年2月1日～令和3年1月31日

設置根拠 江田島市文化財保護条例
江田島市文化財保護委員会規則

図書館協議会

目的 図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べるため。

組織 10人以内

任期 平成31年2月1日～令和3年1月31日

設置根拠 図書館法
江田島市立図書館設置及び管理条例

学びの館運営委員会

目的 管理・運営について、教育委員会の諮問に応ずるため。

組織 15人以内

任期 平成31年2月1日～令和3年1月31日

設置根拠 江田島市学びの館設置及び管理条例

スポーツ推進委員協議会

目的 スポーツ推進のため、実技の指導、組織の育成、スポーツに関する行事又は事業に関し協力、住民のスポーツ推進事業の実施に係る連絡調整及び指導助言を行うため。

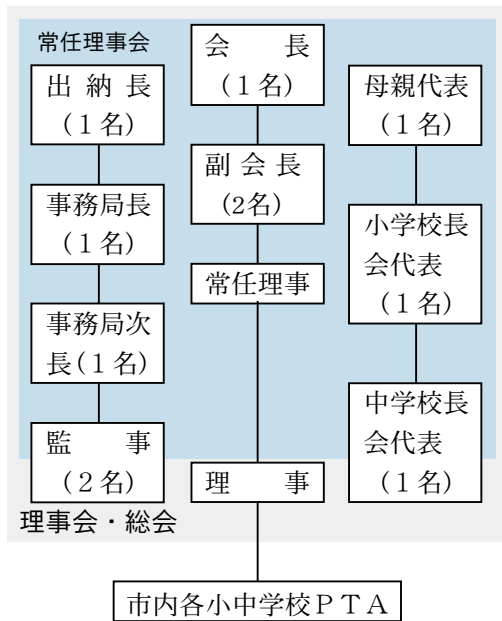
組織 25人以内

任期 平成31年3月1日～令和3年2月28日

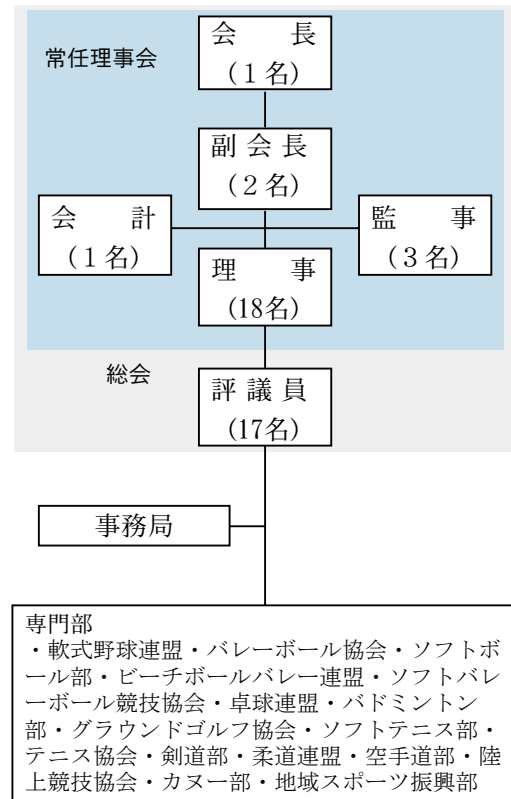
設置根拠 スポーツ基本法
江田島市スポーツ推進委員に関する規則

9 関係団体

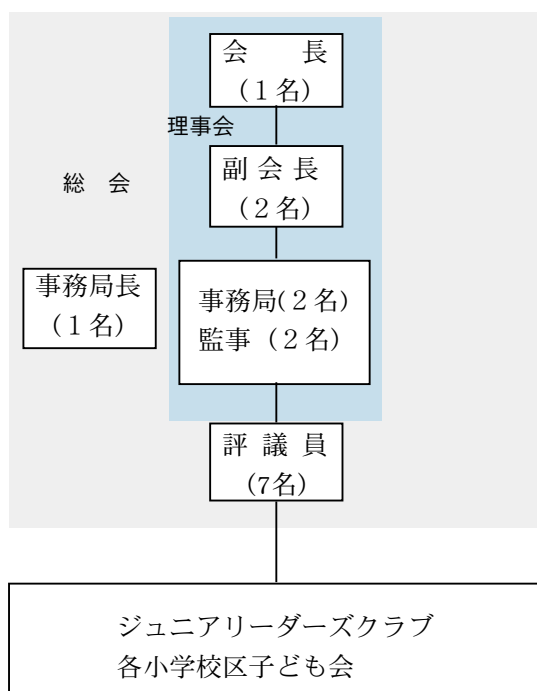
江田島市PTA連合会



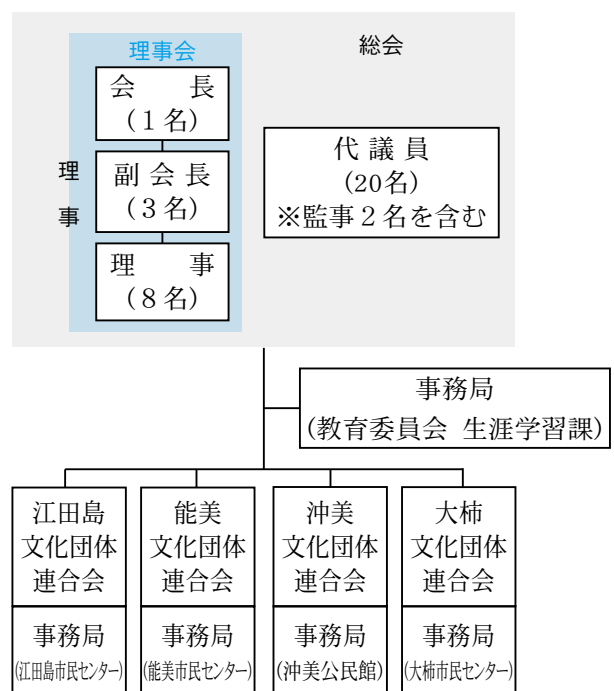
江田島市体育協会



江田島市子ども会連合会



江田島市文化協会





令和2年度江田島市教育要覧

令和2年6月

編集・発行  江田島市教育委員会

〒737-2397

広島県江田島市能美町中町4859番地9

TEL. 0823(43)1900 FAX. 0823(45)3501

<http://www.edc.etajima.hiroshima.jp/>

印刷 株式会社 呉精版印刷